

令和6年度事業報告

令和6年度は、約30年ぶりに株価が史上最高値を更新したほか、高水準の賃上げが行われるなど、30年来続いてきたデフレからの脱却への転換点を迎えた。

一方で、急激な人口減少や高齢化の進行が続き、働き方改革の影響なども相まって、介護・福祉分野だけでなく、あらゆる産業の分野において人材不足が大きな問題となった。また、止まらない物価の高騰や円安の継続、頻発化・大規模化する自然災害など、日本を取り巻く社会情勢は大きく変化した。

このような問題や変化への迅速で的確な対応が喫緊の課題となった中、能登半島地震災害に関しては、国を挙げての懸命な復旧・復興支援活動が続けられていたが、令和6年9月、大雨による水害が奥能登地域を襲った。これらの災害に対し、本会では、県内の市町村社会福祉協議会とともに、発災直後より、被災地職員の業務応援や災害ボランティアセンターの運営支援を継続的に実施した。

その他、県及び市町村行政をはじめ、市町村社会福祉協議会や各社会福祉関係機関・団体等と緊密に連携を図りながら、「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」を基本理念とする「第6次茨城県地域福祉活動推進プラン」（本会に求められる役割や機能、目指すべき方向性、具体的な取組などを掲げた、令和6年度から10年度までの5か年計画）に基づき、各種事業を展開した。

まず、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金等特例貸付は、72,841件の貸付決定を行い、貸付決定額は、275億円を超える貸付となった。今年度は緊急小口資金において、12月に最終償還期限を迎え、1月からは総合支援資金再貸付分の償還が開始されました。また、債権管理では、県内市町村社協や自立相談支援機関と協力し、生活に困窮しているや償還が困難な借受人の償還免除（4,322件19億3千万円）や償還猶予（1,445件）等の相談や申請事務を行う、フォローアップ支援事業を行った。

次に、社会福祉事業の従事者がその技術や能力を高めながら就労を継続できるよう、多様な階層や分野に対応する研修事業を計画し、研修効果を鑑み、対面・オンライン・録画配信形式を組み合わせながら実施した。

次に、災害時福祉支援活動の充実、強化のため、チームリーダー養成及びスキルアップ、県災害派遣福祉チーム員(DWAT)登録のための研修会を開催した。

次に、成年後見制度の利用促進のため、新任担当者研修や意見交換会、家庭裁判所など関係機関との意見交換会を開催した。

最後に、eスポーツには人との交流による高齢者の認知機能の改善や孤立の解消の効果が期待できることから、高齢者を対象とするeスポーツの体験会や新たにサロンを立ち上げるとともに高校生との交流を深めることを目的とした世代間交流会を開催した。

1 支え合う福祉(住民参加と福祉コミュニティづくりの推進)

(1) 住民参加によるまちづくりの支援

① 市町村社協への支援

中堅職員研修、経理担当研修会や労務担当研修会、テーマ別情報交換会等を開催し、市町村社協職員の専門性の向上に努めた。

また、いばらきコープ生活協同組合などからの寄付金を活用し、地域生活課題を抱えた住民を支援する事業を実施する21社協へ助成した。

② はんどちゃんネットワーク運動の推進

住民が支え合い、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを進めるために、ふれあい・いきいきサロンや居場所を通じた地域の活動を応援した他、福祉コミュニティづく

り推進のつどいの開催、サロン活動実践事例の紹介、啓発グッズの作成・配布を行い、運動の啓発を行った。

③ 福祉教育・学習の推進

地域社会、学校及び家庭が連携し、子どもたちが自らの生活する地域の課題発見と課題解決のための学びを深め、実践できる環境作りを目指し、教職員や市町村社協職員、関係団体、教育・行政関係者等 29 人の参加により、「福祉教育推進セミナー」を開催し、地域での福祉教育の推進を図った。また、「福祉教育検討会議」において今後の福祉教育推進のため協議するとともに、昨年度の学校教員向けリーフレット「福祉教育ってどんなこと？」作成に続いて、社協職員向け資料「福祉教育ってどうすればいいの？」を作成した。

(2) ボランティア・市民活動への支援

① ボランティア・市民活動への参加促進

地域福祉活動の実現・拡充を資することを目的に、市町村社協 33 箇所、ボランティア・市民活動団体 10 箇所に助成を行った。

② 福島県からの県内避難者への支援

原発事故等により福島県から県内に避難している方を支援するため、復興支援員 2 名が福島県駐在員と連携して、避難者宅の訪問や避難者交流会の参加により 132 世帯を訪ね、そのうち 108 世帯と面談し、また 195 件架電し、そのうち 162 世帯と通話するなど情報提供や相談に対応した。

(3) はつらつと社会参加できる環境づくり

① 全国健康福祉祭選手派遣事業

明るく活力ある長寿社会を築くため、高齢者を中心とするスポーツ・文化・芸術の総合的な祭典である「第 36 回全国健康福祉祭とっとり大会」に、選手団(監督・選手・役員等 128 人)を派遣するとともに、美術展に作品を出展(9 点)し、スポーツ・文化・芸術活動を通じた高齢者の社会参加と健康・生きがいづくりを高揚・増進した。

② 茨城県健康福祉祭(県版ねんりんピック)開催事業

「第 37 回全国健康福祉祭ぎふ大会」の予選会を兼ねた「いばらきねんりんスポーツ大会」を開催(参加者 1,100 名)し、高齢者の生きがいと健康づくりを推進した。

また、高齢者の芸術・創作活動を促進するため、「わくわく美術展」(展示数 376 点、来場者数 1,301 人)及び、「ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール」(応募 695 点、入賞 40 点)を同時に開催し、高齢者の生きがいの高揚や世代間交流を深めた。

③ 元気シニア地域貢献事業

高齢者の生きがい・健康づくりの推進と地域の活性化を図るため、様々な特技を持った高齢者を、茨城シニアマスター(275 個人・団体)に登録し、地域活動に活用(140 件)することで高齢者のボランティア活動等への参加を支援した。

2 安心して利用できる福祉(福祉サービス利用者への支援)

(1) 日常生活自立支援事業の充実

市町村社協と連携し、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力の不十分な方(利用者 995 人)に対する福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等の支援を行った。

(2)児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

児童養護施設等を退所した者で、就職や大学等へ進学したものに對し、家賃支援費等の貸付け(36人)を行い、円滑な自立を支援した。

(3)苦情解決事業の推進

福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決し、併せて日常生活自立支援事業の適正な運営を確保するため、運営適正化委員会において苦情・相談(243件)に関する助言・調整と、日常生活自立支援事業の契約内容の審議を行うとともに、事業実施状況調査及び県内11市町村社協の訪問調査を行った。

(4)効果的な情報発信と提供

広報誌「いばらきの社会福祉」やホームページ、Facebookのほか、各部にて、インスタグラムやXなどを活用し、迅速に福祉情報を提供することで、県民への福祉の理解と啓発に努めた。

(5)低所得世帯等の自立支援

低所得者・障害者・高齢者世帯等に対し、37件の生活福祉資金の貸付けを行い、経済的自立と生活意欲の助長を図り、安定した生活を送れるよう支援した。

なお、貸付金の償還に当たっては、債務者宅への個別訪問(186件)を行い、債務者の生活状況の把握や個別の実情に応じた対応に努めることで、適切な債権回収と債務者の生活の安定を図った。

3 人を育て、共に歩む福祉(社会福祉事業の充実・活性化への支援)

(1)福祉人材の確保と就労の促進

社会福祉事業所への就職希望者に対し、社会福祉法人等からの求人情報を提供するとともに、就業の相談や就職支援に努めた(事業所への紹介175件、就職採用120件)。

また、福祉求人情報誌「うえるわーく」を毎月1回発行し、求人情報の発信を行うとともに、動画の活用や事務局内の連携による広報活動に努めた。

(2)福祉・介護人材確保及び定着のための支援

福祉・介護人材を確保するため、県内6会場にて「就職相談会」を開催(延べ参加者140人)したほか、福祉キャラバン隊が県内の小・中学校及び高等学校(計29校35コマ)を訪問し、福祉・介護に対する理解促進を図った。

また、資格取得を支援するため、介護福祉士受験対策講座の開催(参加者39人)や介護職員初任者研修受講費用の助成(67人)などを行った。

さらに、多様な福祉・介護人材を確保するため、介護助手等普及推進事業を展開し、19市町において事業所説明会(参加事業所54事業所)を実施し、介護助手養成講座(参加事業所53事業所、参加者355人)を開催した。

(3)修学資金等貸付事業

① 介護福祉士修学資金等貸付事業

県内の介護福祉士等の確保を図り、福祉の増進に資するため、介護福祉士等の資格取得を目指す学生を対象とした修学資金(介護福祉士187人、社会福祉士4人)や、介護の実務経験をもち介護福祉士の資格取得を目指す者を対象とした介護福祉士実務者研修受講資金(198人)等の貸付を行った。

② 保育士修学資金等貸付事業

県内の保育士確保を図るため、保育士の資格取得を目指す学生を対象とした修学資金(403人)、潜在保育士の復職を支援する潜在保育士就職準備金(30人)、未就学児保育料(71人)の貸付け等を行った。

③ 保育・幼児教育人材復職支援事業

潜在保育士及び幼稚園教諭の復職を容易にするため、新たに県内の保育所等に就労した未就学児のいる潜在保育士及び幼稚園教諭に保育料の半額を助成した(28人)。

(4)福祉人材の養成と質の向上

社会福祉事業従事者の専門性の確保と資質の向上を図るため、社会福祉施設及び市町村社協の役職員を対象として、社会福祉事業従事者に必要な知識・技術及び倫理の習得等をめざし研修を実施した(階層別研修 11、専門研修 30、特別研修 2、計 43 研修。受講者(延べ 3,550 人)。

(5)民間社会福祉施設職員等退職手当支給事業の運営

民間社会福祉施設職員等に対する福利厚生の一環として、退職手当支給制度を運営し(加入者 886 施設：12,882 人)、令和 6 年度は 1,165 人に対して、退職手当金を支給するとともに、安全で適切な資産の運用管理を行った。

(6)地域包括ケアシステムの推進

市町村における生活支援体制整備の充実に向け、関係者の制度理解の深化を図り、先進事例の紹介や、グループワークなどの研修会、連絡会議を開催した(研修会・連絡会議の開催 延 16 回 参加者数延 576 人)。

(7)在宅ケアハラスメント対策推進事業

在宅介護や訪問看護等の現場で介護や看護に携わる職員や管理者が、利用者及び家族から受けるハラスメント行為による離職等の対策として、専門相談窓口を開設した。

また、ハラスメント防止の意識を高めるため、ポスター・チラシ等の作成・配布や、各種広報媒体の活用などによる普及啓発活動を行った。

4 切り拓く福祉(新たな生活課題への対応)

(1)生活困窮者自立支援制度への対応

生活困窮者自立支援制度推進のため、関係機関・団体が主催する研修会等に参加し情報収集をするとともに、市町村社協職員や関係団体・企業等との情報交換の場を提供することによってつながり作りを行った。

また、支援制度の狭間にある方への支援を主にツナガルねっといばらきを開催し、関係施設や団体、企業と情報交換を行った。

5 前進する県社協(県社協の組織の充実)

(1)法人組織の充実と事務局体制の整備

「第 6 次茨城県地域福祉活動推進プラン」を総合的かつ計画的に進行するため、評価推進チームによる本年度分の実施項目の進行管理を行った。

(2)茨城県災害福祉支援ネットワークの推進

近年の自然災害等で避難所生活をされる方々を支援するため、福祉専門職等チーム員の募集や養成研修を実施し、新規登録(13 人)を行った。また、チーム員が被災者への支援活動に

あため必要となる知識を習得することを目的とした、スキルアップ研修(6人)や登録者の中から先遣隊及び中心となるチームリーダーの養成研修(修了者7人)を行った。

1 法人運営

(1) 理事会、評議員会及び監査

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 5. 27	監事監査	- 令和5年度事業報告について - 令和5年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出決算について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	7人
R6. 6. 10	第1回理事会	- 令和5年度事業報告について - 令和5年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出決算について - 評議員候補者の推薦について - 理事候補者の推薦について - 会計監査人の報酬について - 役員等賠償責任保険契約について - 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会事務局職員就業規程の一部改正について - 令和6年度第1回評議員会(定時評議員会)の開催について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	28人
R6. 6. 25	第1回評議員会 (定時評議員会)	- 令和5年度事業報告について - 令和5年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出決算について - 理事の選任について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	38人
R6. 11. 21	定期監査	- 内部監査報告 - 監査(令和6年度4月から9月までの事業執行状況説明) - 生活福祉資金特例貸付の誤送金の解消に向けた取り組みの状況について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	10人
R6. 12. 10	第3回理事会	- 令和6年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出補正予算について - 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会定款の変更について - 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会児童養護施設退所者等自立支援資金貸付規程の一部改正について - 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付規程の一部改正について - 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会保育士修学資金等貸付規程の一部改正について - 評議員候補者の推薦について - 令和6年度第2回評議員会の開催について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	29人
R7. 1. 21	第2回評議員会	- 令和6年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出補正予算について - 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会定款の変更について	ホテルテラスザガーデン水戸	42人
R7. 3. 11	第3回理事会	- 令和6年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出補正予算について - 令和7年度事業計画について - 令和7年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出予算について - 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会定款の変更について - 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会給与規程の一部改正について - 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会保育士修学資金等貸付規程の一部改正について - 評議員選任・解任委員会委員の選任について - 令和6年度第3回評議員会の開催について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	29人

R7. 3. 25	第3回評議員会	・令和6年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出補正予算について ・令和7年度事業計画について ・令和7年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出予算について ・社会福祉法人茨城県社会福祉協議会定款の変更について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	43人
-----------	---------	--	--------------------	-----

(2) 評議員選任・解任委員会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 6. 20	第1回評議員選任・解任委員会	・評議員の選任について	(決議の省略)	5人
R6. 12. 25	第2回評議員選任・解任委員会	・評議員の選任について	(決議の省略)	5人

2 委員会の開催

(1) 総合企画委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 5. 12	第1回総合企画委員会	・「第5次茨城県地域福祉活動推進プラン」の進行管理について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	20人
R6. 12. 2	第2回総合企画委員会	・「第6次茨城県地域福祉活動推進プラン」実施項目シートについて	(書面)	15人

(2) 茨城県ボランティアセンター運営委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 5. 31	第1回茨城県ボランティアセンター運営委員会	・令和5年度茨城県ボランティアセンター事業実施状況について ・令和6年度茨城県市町村社協ボランティア・市民活動促進事業費助成金の審査について ・令和6年度茨城県ボランティア・市民活動推進事業費助成金の審査について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	12人
R6. 11. 28	第2回茨城県ボランティアセンター運営委員会	・令和6年度茨城県ボランティアセンター事業実施状況 ・令和6年度茨城県ボランティア・市民活動推進事業費助成金の経過報告 ・委員長、副委員長の選任 ・令和7年度茨城県市町村社協ボランティア・市民活動促進事業費助成金について ・令和7年度茨城県ボランティア・市民活動推進事業費助成金について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	10人
R7. 2. 27	第3回茨城県ボランティアセンター運営委員会	・令和7年度茨城県市町村社協ボランティア・市民活動促進事業費助成金について ・令和7年度茨城県ボランティア・市民活動推進事業費助成金について ・令和7年度茨城県ボランティアセンター実施事業(案)について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	14人

(3) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 5. 30	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第1回運営委員会	審議事項 ・新規法人の新施設設契約について 報告事項 ・令和5年度事業実績及び収支決算について ・既契約法人の新施設設契約について	水戸京成ホテル	8人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R7. 2. 26	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第2回運営委員会	報告事項 ・既契約法人の新施設設契約について 審議事項 ・令和6年度補正予算について ・令和7年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	6人

(4)茨城わくわくセンター運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 7. 2	茨城わくわくセンター運営委員会	・令和5年度茨城わくわくセンター事業報告及び決算について ・令和6年度茨城わくわくセンター事業計画及び予算について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	10人

(5)介護福祉士修学資金等貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 7. 24	介護福祉士修学資金等貸付制度運営委員会	報告事項 ・令和5年度介護福祉士修学資金等貸付事業実施状況について 協議事項 ・令和6年度介護福祉士修学資金等貸付申請者選考について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 (オンライン併用)	8人

(6)保育士修学資金等貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 7. 23	保育士修学資金等貸付制度運営委員会	報告事項 ・令和5年度保育士修学資金等貸付事業実施状況について 協議事項 ・令和6年度保育士修学資金等貸付申請者選考について ・令和6年度保育補助者雇上費貸付申請者選考について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 (オンライン併用)	9人

(7)児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 6. 28	児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会	報告事項 ・令和5年度までの貸付実績等について ・令和5年度返還免除者について ・令和5年度裁量免除者について ・令和5年度資格取得支援費貸付決定者について ・貸付者の現況について 協議事項 ・令和6年度第1期貸付申請者の選考について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	9人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 10. 16	児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会	報告事項 ・令和6年度第1期までの貸付実績について ・令和6年度第1期貸付者について ・令和6年度資格取得支援費貸付決定者について 協議事項 ・令和6年度第2期貸付申請者の選考について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	9人
R7. 2. 14		報告事項 ・令和6年度資格取得支援費貸付決定者について 協議事項 ・令和6年度第3期貸付申請者の選考について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	8人

3 茨城県社会福祉大会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 6. 12	第1回大会運営委員会	・第74回茨城県社会福祉大会について	(書面)	29人
R6. 7. 30 R6. 10. 1	顕彰審査委員会	・第74回茨城県社会福祉大会における本会会長表彰候補者の審査について ・第74回茨城県社会福祉大会における本会会長が感謝の意を表する者について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	17人
	第2回大会運営委員会	・第74回茨城県社会福祉大会について		23人
R7. 2. 20	第74回茨城県社会福祉大会	・オープニングアトラクション「茨城県警察音楽隊」 ・式典	ザ・ヒロサワ・シティ会館	516人

4 広報・啓発

(1) 広報誌「いばらきの社会福祉」発行

1回あたり7,000部を4回発行(№334～№337)し、会員のほか広く配布した。

加えて、特別号(10/1)を446,050部作成し、各市町村社協を通じて各世帯に配布、回覧した。

発行	特集	地域福祉活動レポート
6月号 (6/25)	第6次茨城県地域福祉活動推進プラン策定について	・成年後見制度利用促進に係わる意見交換会 ・能登半島被災地支援 ・ふくしきらり人。等
9月号 (9/25)	ちいすけいばらき～介護助手等普及推進事業～	・令和5年度事業実績報告、決算 ・令和6年度事業計画、予算 ・地域における公益的な取組について 等
1月号 (1/6)	新年挨拶	・県社協(福祉人材センター)における福祉人材確保への取組み ・ねんりんピック鳥取大会報告 ・茨城県健康福祉祭報告 ・ふくしきらり人。等
3月号 (3/25)	茨城県健康福祉祭いばらきねんりん文化祭	・ふくしきらり人。 ・地域における公益的な取組について ・福祉コミュニティづくり推進のつどいについて 等

(2) ホームページ及びフェイスブックの運用

① ホームページ

ア 訪問数

141,781回

イ 閲覧の多かった記事(上位5件)

- ・在宅ハラスメント相談窓口開設
- ・児童指導員任用資格
- ・修学資金等貸付事業
- ・茨城県福祉人材センター
- ・互助会のご案内

② フェイスブック

ア 閲覧の多かった記事(上位5件)

- ・「地域福祉活動アドバイザー設置事業」
- ・「八千代町を訪問しました」
- ・「福祉コミュニティづくり推進のつどいを開催しました」
- ・「茨城県内市町村社協新任・初級研修を開催しました」
- ・「包括的支援体制に係る情報交換会を開催しました」

5 第6次茨城県地域福祉活動推進プランの進行管理

役職員を構成員とする評価推進チームを設置して、「第6次茨城県地域福祉活動推進プラン」の令和6年度実施事業について、実施項目ごとの評価を行い、課題整理、対応策、今後の事業の方向性を示した(令和7年3月27日開催)。

6 日常生活自立支援事業の実施

(1) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 6・7・8・ 10・11	契約締結審査会 (第1～5回)	・福祉サービス利用援助契約能力判定審査、 解約審査 ・困難対応ケース等の相談 ・成年後見制度との併用について 等	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館 (オンライン/8月 のみ)	延 39 人
R6. 8. 6	新任専門員研修 会	・講義、グループ協議	(オンライン)	24 人
R6. 12. 9	専門員会議・研 修	・説明、グループ協議、講義、事例検討	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	38 人
R7. 1. 29	生活支援員研修 会	・講義、説明、情報交換	トラック協会	134 人
R7. 3. 17 R7. 3. 18 R7. 3. 19	利用料変更に関 する説明会	・説明、質疑応答	(オンライン)	42 社協

(2) 会議、研修への講師派遣

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 6. 19	鉾田市生活支援 員研修会	・講義「日常生活自立支援事業 の概要と生活支援員の役割に ついて」	鉾田市社協	1 人
R6. 10. 11	つくば市市民後 見人養成講座	・講義「日常生活自立支援事業 について」	つくば市社協	1 人
R7. 1. 23	美浦村介護従事 者等研修会	・講義「日常生活自立支援事業 について」	美浦村社協	1 人
R7. 2. 19	潮来市社協専門 員研修	・説明、質疑応答	潮来市社協	1 人
R6. 12・ 1 2・ 3	日常生活自立支 援事業実施状況 調査	・事業実施状況について訪問調 査を実施 ・利用者への支援記録の点検及 び通帳等の預かり状況、記録 票等の記載及び管理状況の実 地確認並びに聞き取り調査	那珂市社協、行方市社協、大子 町社協、鉾田市社協、常陸大宮 市社協、潮来市社協、笠間市社 協、城里町社協、龍ヶ崎市社 協、茨城町社協、大洗町社協	延 18 人

(3) 福祉サービス利用援助契約締結利用者数 995 人(うち生活保護受給者数 443 人)

認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
347	253	364	31	995

(4) 日常生活自立支援事業基幹の社協 全市町村(44) 社協実施

委託先	利用者数	委託先	利用者数	委託先	利用者数
水戸市社協	179	つくば市社協	36	つくばみらい市社協	14
日立市社協	22	ひたちなか市社協	27	小美玉市社協	23
土浦市社協	23	鹿嶋市社協	24	茨城町社協	16
古河市社協	17	潮来市社協	19	大洗町社協	9
石岡市社協	11	守谷市社協	33	城里町社協	5
結城市社協	11	常陸大宮市社協	13	東海村社協	28
龍ヶ崎市社協	26	那珂市社協	16	大子町社協	15
下妻市社協	19	筑西市社協	26	美浦村社協	16
常総市社協	47	坂東市社協	12	阿見町社協	20
常陸太田市社協	15	稲敷市社協	29	河内町社協	1
高萩市社協	3	かすみがうら市社協	6	八千代町社協	2
北茨城市社協	32	桜川市社協	1	五霞町社協	4
笠間市社協	52	神栖市社協	36	境町社協	14
取手市社協	42	行方市社協	8	利根町社協	9
牛久市社協	25	鉾田市社協	9		

(5) 関係機関との連携

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 9. 11	北関東三県社協 日自担当者会議	・各県社協の日常生活自立支援事業実施状況 について ・情報交換	(オンライン)	3人

7 成年後見制度の推進

(1) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 7. 2	成年後見制度担 当者研修会	市町村行政・社協の業務担当者及び法人後 見実施団体を対象に、成年後見制度利用促進 法等に係る研修会を実施。(説明・講義・情報 交換・講義)	ザ・ヒロサワ・シ ティ会館	118人
R6. 9. 20	意思決定支援に 関する研修会	市町村行政・社協の業務担当者及び法人後 見実施団体を対象に、支援における意思決定 支援の重要性を共有する研修会を実施。(講 義・講義・グループワーク)	セキショウ・ウェ ルビーイング福祉 会館	50人
R7. 1. 24	市町村長申立て 実務に関する研 修会	市町村行政・社協の業務担当者及び法人後 見実施団体を対象に、申立てに必要な知識を 習得し、適切な支援ができることを目的に研 修会を開催。(講義・取組報告・情報交換会)	ザ・ヒロサワ・シ ティ会館	69人
R7. 3. 24	成年後見制度利 用促進に係わる 意見交換会	市町村行政・社協の業務担当者及び法人後 見実施団体を対象に、先駆的な取組事例を学 び意見交換を行うことを目的に研修会を開 催。(取組報告・講義・意見交換会)	セキショウ・ウェ ルビーイング福祉 会館	94人

(2) 関係機関との連携

- ・水戸家庭裁判所情報交換会(水戸家裁、県、水戸市社協、県社協)(年3回)
- ・水戸家庭裁判所主催家事関係機関連絡協議会への参加(R6. 11. 19)

(3) 市町村社協支援

- ・ひたちなか市社協法人後見業務運営委員会への参加(年1回)(R7. 2. 20)

(4) 会議・研修会への参加

- ・日本司法支援センター茨城地方協議会 (R6. 10. 24)
- ・リーガルサポート成年後見相談会 (R6. 10. 26)

8 生活福祉資金等貸付事業

(1) 生活福祉資金運営委員会の開催

開催回数 3回(9・10・2月開催)

審査等状況 貸付審査：2件、償還猶予審査：1件

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
貸付審査	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
償還免 貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
除審査 延滞利子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
償還猶予審査	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
法的措置審査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※事務局決裁分を除く。

(2) 生活福祉資金申込・貸付決定状況

資金種類		申込		貸付決定	
		件数	金額	件数	金額
福祉資金	福祉費	26件	5,451,000円	22件	2,857,000円
	緊急小口資金	2件	164,000円	2件	164,000円
教育支援資金	教育支援費	15件	24,999,000円	11件	22,368,000円
	就学支度費	12件	4,087,000円	10件	3,557,000円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		1件	7,758,000円	1件	5,430,600円
合 計		56件	42,459,000円	46件	34,376,000円

※貸付決定件数及び金額には、令和5年度に借入申込があり、令和6年度に貸付決定を行ったものを含んでいる。

(3) 生活福祉資金貸付金償還免除状況

件数	金額			合計 元金
	元金	貸付利子	延滞利子	
1件	22,000円	0円	1件	22,000円

(4) 生活福祉資金貸付金延滞利子償還免除状況

件数	金額	合計
1件	28,198円	28,198円

(5) 債務者への個別訪問状況

債務者への個別訪問状況 186件

(6) 新型コロナウイルス感染症に伴う特例貸付償還免除状況(令和6年度分)

① 緊急小口資金(特例貸付)

該当免除要件	決定件数	決定金額
償還免除決定件数	785件	115,583,347円
うち、判定年度において住民税非課税であった場合(償還免除規程第1の1-1)	173件	28,023,386円
うち、判定時期以後に借受人及び世帯主が住民税非課税となっている場合(償還免除規程第1の5)	197件	20,049,090円
うち、生活保護を受給した場合(償還免除規程第2の1-①)	123件	19,826,320円
うち、精神保健福祉手帳(1級)又は身体障害者手帳(1級又は2級)の交付を受けた場合(償還免除規程第2の1-②)	29件	3,780,430円
うち、借受人が死亡した場合(償還免除規程第2の2-①)	141件	23,098,280円
うち、借受人の失踪の宣告がされている場合(償還免除規程第2の2-②)	0件	0円
うち、自己破産又は個人再生手続きを行い返済が完了し、免責が確定した場合(償還免除規程第2の3-①)	104件	18,051,641円
うち、12か月分以上の償還が遅延している借受人について、償還指導を実施した上でなお償還の見込みがない場合(償還免除規程第2の3-③)	18件	2,754,200円
償還免除の不承認決定件数 ※決定件数のみ	59件	—

② 総合支援資金(特例貸付)生活支援費(初回貸付)

該当免除要件	決定件数	決定金額
償還免除決定件数	762 件	354,610,481 円
うち、判定年度において住民税非課税であった場合(償還免除規程第1の1一)	146 件	72,467,570 円
うち、判定時期以後に借受人及び世帯主が住民税非課税となっている場合(償還免除規程第1の5)	274 件	123,395,940 円
うち、生活保護を受給した場合(償還免除規程第2の一①)	111 件	47,232,590 円
うち、精神保健福祉手帳(1級)又は身体障害者手帳(1級又は2級)の交付を受けた場合(償還免除規程第2の一②)	17 件	7,547,500 円
うち、借受人が死亡した場合(償還免除規程第2の二①)	109 件	51,140,630 円
うち、借受人の失踪の宣告がされている場合(償還免除規程第2の二②)	0 件	0 円
うち、自己破産又は個人再生手続きを行い返済が完了し、免責が確定した場合(償還免除規程第2の三①)	93 件	47,205,001 円
うち、12 か月分以上の償還が遅延している借受人について、償還指導を実施した上でなお償還の見込みがない場合(償還免除規程第2の三③)	12 件	5,621,250 円
償還免除の不承認決定件数 ※決定件数のみ	53 件	—

③ 総合支援資金(特例貸付)生活支援費(延長貸付)

該当免除要件	決定件数	決定金額
償還免除決定件数	337 件	166,900,300 円
うち、判定年度において住民税非課税であった場合(償還免除規程第1の1一)	74 件	40,155,000 円
うち、判定時期以後に借受人及び世帯主が住民税非課税となっている場合(償還免除規程第1の5)	125 件	59,299,290 円
うち、生活保護を受給した場合(償還免除規程第2の一①)	52 件	23,488,500 円
うち、精神保健福祉手帳(1級)又は身体障害者手帳(1級又は2級)の交付を受けた場合(償還免除規程第2の一②)	5 件	2,485,000 円
うち、借受人が死亡した場合(償還免除規程第2の二①)	40 件	20,622,500 円
うち、借受人の失踪の宣告がされている場合(償還免除規程第2の二②)	0 件	0 円
うち、自己破産又は個人再生手続きを行い返済が完了し、免責が確定した場合(償還免除規程第2の三①)	36 件	18,150,010 円
うち、12 か月分以上の償還が遅延している借受人について、償還指導を実施した上でなお償還の見込みがない場合(償還免除規程第2の三③)	5 件	2,700,000 円
償還免除の不承認決定件数 ※決定件数のみ	8 件	—

④ 総合支援資金(特例貸付)生活支援費(再貸付)

該当免除要件	決定件数	決定金額
償還免除決定件数	2,438 件	1,291,753,648 円
うち、判定年度において住民税非課税であった場合(償還免除規程第1の1一)	2,219 件	1,179,460,750 円
うち、判定時期以後に借受人及び世帯主が住民税非課税となっている場合(償還免除規程第1の5)	0 件	0 円
うち、生活保護を受給した場合(償還免除規程第2の一①)	84 件	42,390,000 円
うち、精神保健福祉手帳(1級)又は身体障害者手帳(1級又は2級)の交付を受けた場合(償還免除規程第2の一②)	26 件	14,245,000 円
うち、借受人が死亡した場合(償還免除規程第2の二①)	64 件	33,300,000 円
うち、借受人の失踪の宣告がされている場合(償還免除規程第2の二②)	0 件	0 円
うち、自己破産又は個人再生手続きを行い返済が完了し、免責が確定した場合(償還免除規程第2の三①)	45 件	22,357,898 円
うち、12 か月分以上の償還が遅延している借受人について、償還指導を実施した上でなお償還の見込みがない場合(償還免除規程第2の三③)	0 件	0 円
償還免除の不承認決定件数 ※決定件数のみ	629 件	—

(7) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R7. 3. 19	生活福祉資金特例貸付に係るフォローアップ支援の実施に関する説明会	・フォローアップ支援の進め方について ・フォローアップ支援に係る委託契約の見直しについて ・支援情報共有システム (kintone) について	(オンライン)	81 人

(8) 会議、研修への講師派遣

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 12. 4	下館東部地区民協定例会	・生活福祉資金について	しもだて地域交流センターアルテリオ	1 人

9 生活困窮者自立支援法への対応

(1) 会議・研修会への開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 6. 20	第1回企画検討チーム員会議	・生活困窮者自立支援制度人材養成研修について ・令和5年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修の振り返り ・生活困窮者自立支援制度都道府県研修及び任意研修について	(オンライン)	2 人
R6. 7. 24	生活困窮世帯に対する子どもの学習・生活支援事業従事者研修	・行政説明「生活困窮者自立支援制度における茨城県の状況について」 ・事例発表「子どもの学習・生活支援事業の取組について」 ・講義・演習「困難を抱える子どもやその家族との関わり方と関係機関との連携」	茨城県庁	1 人
R6. 10. 10	家計改善支援事業研修	・事例発表「各市における家計改善支援事業の取組について」 ・講義・演習「生活困窮者に対する相談支援及び家計支援について」	水戸合庁	3 人
R6. 10. 22	第2回企画検討チーム員会議	・生活困窮者自立支援制度任意研修の振り返り ・生活困窮者自立支援制度人材養成研修（県研修）について	(オンライン)	2 人
R6. 12. 26	生活困窮者自立支援制度支援員等研修	・生活困窮者自立支援制度法改正等について ・グループワーク	水戸合庁	3 人
R6. 12. 17	ツナガルねっといばらき	・各プレイヤーの令和6年度の活動状況について	(オンライン)	2 人

(2) 会議・研修会の参加(茨城県居住支援協議会)

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 6. 3	定期総会	・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業計画案について ・会則の一部改正案について	(書面決議)	
R7. 2. 28	臨時総会	・会員の追加及びこれに伴う会則の改定について	(書面決議)	

10 県内避難者への支援

(1) 戸別訪問・架電

訪問 132 世帯(うち面談 108 世帯)、架電 195 世帯(うち通話 162 世帯)

(2) 避難者交流会等への参加

実施時期	事業名	主催	会場	本会参加
R6. 9. 18	脳を育てる！ビジョントレーニング	じゃあまいのねっと	ふれあいセンター ごだい	2 人
R6. 10. 29	浪江ネットワークバス旅行 in 川越	浪江ネットワーク	埼玉県川越市	2 人
R6. 11. 26	もし家族の介護が必要になったら？	一社)ふうあいねっと	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	2 人
R6. 12. 4	ひょうたんランプ糸掛け曼茶羅ブローチ ワークショップ	じゃあまいのねっと	ふれあいセンター ごだい	2 人
R6. 12. 11	～つなげよう花の心～いけばな体験	浪江町社会福祉協議会	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	1 人
R7. 2. 5	浪江ネットワークおしゃべり交流会	浪江ネットワーク	東海村村松 コミュニティセンター	2 人
R7. 2. 19	健康とダイエットのための運動教室	一社)ふうあいねっと 一社)ちろる	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	2 人

(3) 避難者支援に関わる団体等との会議・情報交換

実施時期	事業名	主催	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 4. 25 ～R7. 3. 19	避難者支援月例ミーティング (毎月 1 回)	福島県避難者支援課	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	延 40 人
R6. 5. 26	一般社団法人ふうあいねっと総会	一社)ふうあいねっと	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	2 人

(4) 参加した研修・情報交換他

実施時期	事業名	主催	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 5. 13 ～10. 13	伴走型支援基礎講座	伴走型支援協会 日本福祉大学	(オンライン)	2 人
R6. 12. 19 ～12. 20	福島県浜通り地域交流復興視察ツアー (福島県視察研修として)	福島県地域復興局 避難者支援課	浪江町・富岡町・ 楢葉町・広野町	2 人

(5) ふるさとふくしま作品展

避難者の交流を目的にオンラインで実施した。

- ・作品掲載者(12 人) 配信期間 令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

(6) 避難者交流会の主催

令和 6 年 11 月 30 日、ホテルテラスザガーデン水戸にて「お茶っこ交流会 in いばらき」を開催。

- ・参加者(23 人) 落語家による公演、司法書士による法律相談、茶話会

11 福祉人材センターの運営

(1) 福祉人材センター運営事業

① 社会福祉事業従事者の確保に資する事業

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
通年	福祉人材無料職業紹介事業	全国共通のシステムを活用し、福祉の職場への就労斡旋と求人事業所への人材確保を推進した。	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	別表 参照

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 7. 21	福祉人材センターサテライト	福祉施設に就労を希望する求職者に福祉人材センターについて説明するとともに、求職登録等の案内を行った。	ホテルレイクビュー水戸	3人
R6. 10. 14			しもだて地域交流センターアルテリオ	6人
R6. 11. 10			高正U&Iセンターホール	7人
R6. 12. 8			ヒタチエ別館	8人
R7. 2. 9			いばらき中央福祉専門学校	24人
R7. 2. 11			イーアスつくば	9人
R7. 3. 8			ホテルレイクビュー水戸	10人
R7. 3. 8	“好き”が輝く！～福祉の職場セミナー～	福祉の仕事に関心のある高校生・大学生や進路指導担当者等を対象に、福祉の現場で活躍する職員から、福祉職の魅力や“好き”や“とくい”を活かした仕事の内容を伝え、将来の進路・職業選択を支援することを目的としたセミナーを開催した。	ホテルレイクビュー水戸	16人

② 福祉人材センター利用状況集計表(求職状況実績)

項目	内 容	求職登録者数	項目	内 容	求職登録者数
性 別	男	262	資格別 (複数回答)	介護福祉士	177
	女	482		社会福祉士	100
	不明	0		精神保健福祉士	29
	合計	744		保育士	48
年齢別	10歳代	7		社会福祉主事	47
	20歳代	113		児童指導員	18
	30歳代	70		介護支援専門員	34
	40歳代	156		実務者研修	83
	50歳代	218		介護職員初任者研修	215
	60歳～64歳	80		セラピスト	6
	65歳以上	100		看護職	29
	合計	744		栄養士	5
勤 務 形態別	正職員	391		調理師	11
	非正規職員	288		教員	45
	不問	65		その他	59
	合計	744		資格なし	191
地域別 (複数回答)	県北地区	181	職種別 (複数回答)	合計	1,097
	県央地区	248		介護職	450
	鹿行地区	39		相談・支援・指導員	375
	県南地区	170		介護支援専門員	22
	県西地区	48		ホームヘルパー	46
	不問	7		保育士	73
	合計	693		社会福祉協議会専門員	90
分野別 (複数回答)	高齢者	587		セラピスト (OT・PT)	5
	障害者	136		看護職	27
	障害者 (身体)	11		事務職	125
	障害者 (知的)	38		栄養士	2
	障害者 (精神)	21		調理員	13
	児童 (保育所)	50		管理者	11
	児童 (保育所以外)	83		サービス提供責任者等	13
	社会福祉協議会(現業員含む)	105		その他	51
	その他福祉	96		不問	41
	不問	81		合計	1,344
	合計	1,208			

③ 福祉人材センター利用状況集計表(求人数実績)

項目	内 容	件数	人数	項目	内 容	件数	人数
分野別	高齢者	1,599	3,155	資格別 (複数回答)	介護福祉士	683	1,460
	障害者	179	406		社会福祉士	149	227
	障害者(身体)	51	242		精神保健福祉士	37	71
	障害者(知的)	102	172		保育士	268	628
	障害者(精神)	23	41		社会福祉主事	61	107
	児童(保育所・児童養護・障害児施設等)	303	575		児童指導員	74	135
	社会福祉協議会(現業員含)	65	97		介護支援専門員	236	307
	その他	16	22		実務者研修	402	973
	合計	2,338	4,710		初任者研修	732	1,764
職種別	介護職	866	1,999		セラピスト(OT・PT)	77	140
	相談・支援・指導員	446	843		看護師・准看護師・保健師	490	772
	介護支援専門員	169	210		管理栄養士・栄養士	42	52
	ホームヘルパー	171	497		調理師	13	15
	保育士	168	360		教員	52	101
	社会福祉協議会専門員	2	3		不問	682	1,559
	セラピスト(OT・PT)	36	62		その他	51	70
	看護職	253	413		合計	4,049	8,381
	事務職	59	75	所在地別	県北	469	926
	栄養士・調理員	76	114		県央	850	1,728
	その他	92	134		鹿行	105	174
	合計	2,338	4,710		県南	681	1,386
勤務形態別	正職員	1,274	2,616		県西	233	496
	非正規職員	1,064	2,094		不問	0	0
	合計	2,338	4,710		合計	2,338	4,710
学歴別 (最終学歴)	大学卒	22	47	職種別	介護職	87	68
	短大卒	13	25		相談・支援・指導員	34	20
	専門学校卒	144	270		介護支援専門員	4	4
	高校卒	324	706		ホームヘルパー	4	3
	不問	1,835	3,662		保育士	5	4
	合計	2,338	4,710		社会福祉協議会専門員	0	0

④ 福祉人材センター利用状況集計表(紹介・採用数実績)

項目	内 容	紹介数	採用数	項目	内 容	紹介数	採用数
分野別	高齢者	119	93	職種別	介護職	87	68
	障害者	11	3		相談・支援・指導員	34	20
	障害者(身体)	2	1		介護支援専門員	4	4
	障害者(知的)	9	4		ホームヘルパー	4	3
	障害者(精神)	0	0		保育士	5	4
	児童	21	14		社会福祉協議会専門員	0	0
	社会福祉協議会(現業員含む)	34	16		セラピスト(OT・PT)	2	2
	その他	0	0		看護職	2	2
	合計	196	131		事務職	24	14
勤務形態別	正職員	70	37		栄養士・調理員	3	1
	非正職員	105	83		その他	10	2
	合計	175	120		合計	175	120

※1 1事業所で複数の分野を運営していることがあるため、分野別合計は、勤務形態別合計及び職種別合計と一致しない。

※2 採用数には、学生アルバイトによる採用12人、介護助手による採用27人を含む。

⑤ 福祉人材センター利用状況

求人票の閲覧者数 614人(R6.4～R7.3)

⑥ 委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 9. 26	令和6年度第1回茨城県福祉人材センター運営委員会	(1) 正・副委員長の選出について (2) 令和6年度茨城県福祉人材センター事業実施状況・計画について (3) 福祉人材確保に向けた若者を取り巻く関係者への意識調査 (4) その他	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	14人
R7. 3. 14	令和6年度第2回茨城県福祉人材センター運営委員会	(1) 令和6年度茨城県福祉人材センター事業実施状況について(報告) (2) 福祉人材確保に向けた若者と取り巻く関係者への意識等調査にかかる報告について (3) 令和7年度茨城県福祉人材センター事業計画(案)について (4) その他	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	17人

⑦ 職員研修

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 12. 16	職業紹介責任者講習会	・職業紹介事業の実施にあたり、1名以上の職業紹介責任者の配置が義務付けられていることから、責任者の資格を得る。	ザ・ヒロサワ・シティ会館分館	1人

⑧ 関係機関・団体との連携

実施時期	事業名	主催	会場 (開催方法)	相談者	本会参加
R6. 4. 8	茨城県介護分野留学生受入促進協議会 第1回総会	茨城県	書面	—	—
R6. 7. 18	茨城県人材確保対策推進協議会	茨城労働局	茨城労働局	—	1人
R6. 9. 24	茨城県就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム第6回会議	茨城労働局	茨城労働局	—	1人
R6. 12. 26	茨城県インド介護人材セミナー2024	茨城県	県庁	—	2人
R7. 3. 17	茨城県介護分野留学生受入促進協議会 第3回総会	茨城県	県庁	—	1人
R6. 6. 22 6. 29 7. 8 10. 7 10. 21	チャレンジいばらき就職フェア	茨城県労働政策課	ホテルビュー水戸 つくば国際会議場 水戸市民会館 ホテルビュー水戸 ホテルアウト 筑波	5人 3人 5人 8人 5人	2人 2人 2人 2人 2人
R6. 11. 25	チャレンジいばらき業界研究会	茨城県労働政策課	ホテルビュー水戸	4人	2人
R6. 7. 18 9. 20 11. 1 11. 7 11. 15 11. 26 R7. 2. 6 2. 14	元気いばらき就職面接会	いばらき就職支援センター	つくば市役所 水戸合同庁舎 神栖市平泉コミュニティセンター つくば市役所 日立ビッグセンター 筑西合同庁舎 土浦合同庁舎 水戸合同庁舎	3人 1人 3人 1人 4人 2人 3人 3人	2人 1人 1人 1人 1人 1人 1人 1人
R6. 10. 24	2024 就職応援フェア	ハローワーク水戸	ホテルビュー水戸	7人	2人

実施時期	事業名	主催	会場 (開催方法)	相談者	本会参加
R6. 11. 11 11. 12 11. 13 11. 13 11. 14 11. 15 11. 28 12. 24 R7. 1. 20	介護就職デイ	県内ハローワーク	ハローワーク土浦 ハローワーク水戸 ハローワーク石岡 ご長寿クラブ 古河西町 ハローワーク水戸 ハローワーク土浦 ハローワーク石岡 ハローワーク常陸大宮 ハローワーク高萩	0人 1人 0人 7人 0人 11人 3人 0人 1人	2人 1人 2人 1人 2人 1人 1人 2人 2人
R6. 9. 10 R7. 1. 24 1. 28	初めての介護職セミナー	ハローワーク水戸	ハローワーク水戸	2人 2人 1人	1人 1人 1人
R7. 2. 11 2. 14 2. 22 2. 24 2. 27	介護に関する入門的研修	株式会社パソナライヴ	高正 U&I センターホール (鹿嶋勤労文化会館) 日立地区産業支援センター せきやウエルビーイング福祉会館 スペースU古河 土浦市亀城プラザ	2人 0人 2人 2人 2人	1人 1人 1人 1人 1人
R6. 9. 6 10. 4 10. 11	ちいすけひたちなか介護助手養成講座	ひたちなか市	市毛コミュニティセンター 佐野コミュニティセンター しあわせプラザ	— — —	1人 1人 1人
R6. 12. 21	いばふくコネクト×WheelLog	社会福祉法人北養会	県立歴史館	—	2人
R7. 1. 12	医療福祉系謎解きイベント Mystic Minds@水戸 2025	社会福祉法人北養会	水戸 OPA	—	2人

⑨ 学校・事業所等の訪問

実施時期	訪問先	訪問数
R6. 4. 16 ~ R7. 2. 5	高等学校・福祉系大学・専門学校等訪問	33校
R6. 5. 21 ~ R7. 3. 14	介護職員初任者研修実施機関等訪問	12カ所
R6. 4. 10 ~ R7. 3. 18	法人・事業所訪問	71法人・事業所

⑩ 啓発・広報事業

内容	時期・回数・配布先等
福祉求人情報紙『うえるわーく』発行	毎月1回、求職者・求人事業所、窓口等
TVer 広告	R6. 12. 21~R7. 1. 13(80, 451回表示)
・ホームページ・フェイスブック・Instagramへの掲載 ・茨城県福祉人材センターホームページ開設 ・X(エックス)開設	随時 R7. 3. 31~ R7. 3. 27~
広報誌「いばらきの社会福祉」への掲載	年4回
グッズ制作	クリアファイル、マスキングテープ、羊かん
茨城県福祉人材センターパンフレットの制作・配布	・大学・専門学校及び事業所訪問時に配布 ・他団体が実施する本会後援事業開催時に配布 ・事業所への案内発送時に同封
介護の日	R6. 10. 31~R6. 11. 18の期間中、県庁においてパネル展示
本会の封筒への広告掲載	本会が使用する封筒裏面に求人・求職に関する広告を印刷し、郵便物を発送
事務局内連携による人材センターPR	・他部署主催の会議参加者に対して人材センターの事業説明の実施 ・他部署主催の研修・会議や通知発送時に人材センターパンフレットを同封 ・人材センター広告の版下を作成し、各部で印刷する資料等への広告掲載

1 2 福祉・介護人材確保及び定着のための支援

(1) 福祉人材確保・定着支援事業

① 「小・中・高等学校福祉キャラバン隊」の実施

小学校数	中学校数	高等学校数	参加者数
17 校(23 コマ)	8 校(8 コマ)	4 校(4 コマ)	1,517 名

② 職場見学・体験事業の実施

事業概要	対象者
福祉・介護分野への就労に関心のある方を対象に、事前に福祉職場への雰囲気や介護内容等を体験する機会を提供する。	25 人 延 36 日

③ 介護職員初任者研修支援事業の実施

事業概要	対象者
県内の高齢分野の介護施設・事業所に介護職員として就職した者、又は、既に就業しながら初任者研修を修了した初任段階の介護職員に対し、受講費用の一部を助成する。	67 人

④ 福祉のお仕事就職相談会の開催

実施時期	事業・開催地区	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 7. 21	福祉のお仕事就職相談会“夏”(県央地区)	ふくし職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職面談や相談等を行った。	ホテルレイクビュー水戸	35 人
R6. 10. 14	福祉のお仕事就職相談会“秋”(県西地区)		しもだて地域交流センターアルテリオ	14 人
R6. 11. 10	福祉のお仕事就職相談会“秋”(鹿行地区)		高正U&Iセンターホール	12 人
R6. 12. 8	福祉のお仕事就職相談会“冬”(県北地区)		ヒタチエ別館	12 人
R7. 2. 11	福祉のお仕事就職相談会“初春”(県南地区)		イーアスつくば	33 人
R7. 3. 8	福祉のお仕事就職相談会“初春”(県央地区)		ホテルレイクビュー水戸	34 人

⑤ 「ふくし職働」の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 6. 23	高校生のための福祉講座 「介護の世界をもっと知ろう！」	ハローワークと共催で、介護入門講座を開催した。	特別養護老人ホーム ウェルポート鹿嶋の郷	13 人
R6. 8. 30	介護のしごと体験説明会		特別養護老人ホーム 玉寿荘	22 人
R6. 10. 2	初心者のための介護のしごと応援セミナー		ハローワーク水戸	20 人
R6. 11. 11	初心者のための介護のしごと応援セミナー		ハローワーク土浦	23 人
R6. 11. 13	初心者のための介護のしごと応援セミナー		ハローワーク石岡	12 人
R6. 11. 14	ふくし“きらり人。”による介護出前講座		ハローワーク水戸	22 人
R6. 12. 24	初心者のための介護のしごと応援セミナー&相談会		ハローワーク常陸大宮	2 人
R7. 1. 20	初心者のための介護のしごと応援セミナー		ハローワーク高萩	9 人
R7. 2. 19	初心者のための介護の仕事応援セミナー&施設見学&お茶会 福祉のお仕事カフェ		みと東部特別養護老人ホーム	6 人
R7. 3. 11	初心者のための介護のしごと応援セミナー		ハローワーク水戸	19 人
R7. 3. 21	初心者のための介護のしごと応援セミナー		鉾田中央公民館	26 人

⑥ フォローアップ強化事業の実施

事業概要(会議事項)	訪問箇所数	対象者へのヒアリング
定着支援アドバイザーが福祉事業所を訪問。福祉人材センターを通じて就職した方と面談を行うなどし、定着に向けたフォローアップを行った。	特別養護老人ホーム等 10 箇所	10 回

⑦ 介護福祉士受験対策講座の開催

実施時期	事業概要(会議事項)	会場	参加者
R6. 9. 5 9. 30 10. 15 10. 29 11. 11 11. 28 12. 11 12. 26 R7. 1. 11	高齢者福祉施設・事業所の現役介護職員のキャリアアップを目的とし、介護福祉士国家試験に向けた受験対策講座を集合型(受講者数：39名)で実施した。	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	38 人 36 人 34 人 29 人 34 人 30 人 29 人 28 人 32 人

⑧ 潜在的有資格者等再就職支援事業の実施

事業概要(会議事項)	訪問箇所数等
離職した介護福祉士等の有資格者を対象に、福祉人材センターへの登録を促し、福祉人材センターから就職活動に有益な情報提供を行っていくことで再就職を円滑に進める。	登録者数 667 人 施設等への周知 2,952 件
施設等への復職を希望する方を対象としたセミナー等を開催し、施設で働く方から働きがいなどの話や施設を見学することを通じて、復職への意欲を向上させる。	セミナー開催回数 1 回 セミナー参加者数 6 人

⑨ 職場環境改善セミナーの実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R7. 3. 12	自分たちの職場の強み・弱みを知る。そして、課題にどう向き合うか。	職員が長く働き続けることができるよう、福祉施設・事業所の経営者及び職員の意識を高めるため、勤務環境改善に関するセミナーを実施。	(オンライン)	32 人
R7. 3. 24	私たちの職場は若者にどのように映るのか。新たな人材とどのようにつながるか。		(オンライン)	32 人

⑩ 介護助手等普及推進事業の実施

市町村	事業所説明会			介護助手養成講座			
	開催時期	参加事業所	会場	開催時期	参加者	参加事業所	会場
鉾田市	R6. 7. 16	4	オンライン	R6. 8. 20	8	2	鉾田中央公民館
石岡市		5		R6. 8. 23	29	3	ふれあいの里石岡ひまわりの館
行方市		3		R6. 9. 27	10	2	行方市地域包括支援センター
牛久市	R6. 9. 4	4		R6. 10. 19	30	3	牛久市ひたち野リフレ
つくばみらい市		1		R6. 10. 23	10	2	つくばみらい市役所伊奈庁舎
取手市	R6. 10. 8	2		R6. 11. 6	23	3	福祉交流センター
鹿嶋市		4		R6. 11. 8	9	2	鹿嶋市総合福祉センター
龍ケ崎市		3			30	4	龍ケ崎市総合福祉センター
河内町 (龍ケ崎市合同)		0		R6. 11. 23	合同	合同	※龍ケ崎市と合同開催
守谷市		7		R6. 11. 25	29	2	守谷市役所
土浦市		6		R6. 12. 6	16	2	土浦市亀城プラザ
かすみがうら市		3		R6. 12. 13	22	4	かすみがうら市役所千代田庁舎 防災センター

市町村	事業所説明会			介護助手養成講座			
	開催時期	参加事業所	会場	開催時期	参加者	参加事業所	会場
利根町	R6. 12. 9	2	オンライン	R6. 12. 20	20	2	布川地区コミュニティセンター
阿見町		2		R7. 1. 10	30	2	阿見町総合保健福祉会館
笠間市		1		R7. 1. 17	16	4	笠間市地域交流センターともべ「Tomoa」
稲敷市	R7. 1. 14	1		R7. 1. 24	12	3	稲敷市桜川公民館
河内町 (稲敷市合同)		0			合同	合同	※稲敷市と合同開催
美浦村		1		R7. 2. 7	10	4	地域交流館みほふれ愛プラザ
神栖市		0		R7. 2. 12	12	2	かみす防災アリーナ
ひたちなか市		1		R7. 3. 13	39	7	ワークプラザ勝田

⑪ 茨城県福祉人材センターホームページの開設

- ・茨城県福祉人材センターの情報発信強化及び各種情報へのアクセス向上のため、新たにホームページを開設した。

⑫ フェイスブックの運用

フォロワー数	閲覧の多かった記事(上位5件)
113人	・7月 うえるわ〜く (2024年7月号) を発行しました ・7月 就職相談会 まもなく、はじまります！ ・6月 うえるわ〜く (2024年6月号) を発行しました ・5月 うえるわ〜く (2024年5月号) を発行しました ・9月 就職相談会 “秋” (県西・鹿行地域) 開催します

⑬ インスタグラムの運用

フォロワー数	閲覧の多かった記事(上位5件)
140人	・7月 福祉のお仕事就職相談会 夏 まもなく、はじまります！ ・2月 福祉のお仕事カフェ 子育て世代向けに開催 ・12月 福祉のお仕事就職相談会 冬 まもなく、はじまります！ ・1月 就職相談会 “初春” (つくば会場・水戸会場) 開催します ・1月 福祉のお仕事カフェ 子育て世代向けに開催

⑭ Xの開設及び運用

- ・R7. 3. 27 に茨城県福祉人材センターXを開設した。

⑮ 出張相談会の実施

実施場所	実施回数	相談者数
ハローワーク水戸	11回	26人
ハローワーク土浦	11回	15人
ハローワーク日立	3回	7人
ハローワーク龍ヶ崎	4回	5人
ハローワーク常陸鹿嶋	3回	0人
ハローワーク筑西	3回	4人

⑯ ふくし “きらり人。”

- ・福祉の仕事のイメージアップのために活躍していただく「ふくし “きらり人。”」として、新たに2名を任命した。

⑰ 若い世代の福祉分野への参入促進に向けた事業の実施

実施時期	事業・会議名	会場	参加者
R6. 9. 13	「高校生の今とちょっと未来を聞かせて」座談会	水城高等学校	12人
R6. 11. 1	「COURSE EXPO 2024」への福祉人材センタースタンド出展	水戸葵陵高等学校	26人
R6. 12. 19	「高校生の今とちょっと未来を聞かせて」座談会 in 牛久	牛久市ひたち野リフレ	29人
R7. 3. 7 R7. 3. 26	高校生・大学生による「みんなに優しいまち」「人との繋がり」を考える座談会	明秀学園日立高等学校	本会から1人

⑩ 福祉人材確保に向けた若者と取り巻く関係者への意識等調査の実施

目的：今後の福祉人材の確保・育成・定着に関する対策を立てるために、県内の福祉施設・事業所で働く、とりわけ若年層の職員の仕事や働き方に関する考え方、職場への希望、就業継続の要件や就職・転職の経緯等を把握することを目的とする。

この目的を達成するため、併せて学校の進路担当教員や家族等の福祉職場に対する意識や、職業・就職先選択の際の影響等についても実態を把握する。

調査方法：県内 5,570 件の福祉施設・事業所及び 211 件の学校に調査票を送付。グーグルフォームによるアンケート調査。

①県内の福祉施設・事業所に勤務し、日常的に利用者の支援に直接にあたっている、就職後概ね 5 年以内かつ 30 歳以下の職員

※「派遣職員」を除く「正規職員」及び「非正規職員」。

②①の家族等（例：父母、祖父母、兄弟など）

③県内の中等教育学校、高等学校、高等専門学校、専門学校、短期大学、大学の進路担当教員等

調査項目：①若手職員 勤務状況・賃金、福祉職を選んだ理由・時期・相談相手、就職後の印象の変化、転職検討の有無 等

②家族等 福祉職の印象、就職にあたっての助言等、就職後の印象の変化 等

③教員等 生徒からの進路相談の状況・助言の有無、福祉職の労働環境に関する印象、地域の福祉施設との連携状況、処遇改善の認知度 等

回答状況：①若手職員 回答件数 1,006 件（内有効回答件数 943 件）

②家族等 回答件数 686 件（内有効回答件数 671 件）

③ペア調査 対象件数 533 件（内有効回答件数 518 件）

※若手職員とその家族等で回答し、それぞれが有効であったものを併せて集計したもの。

④教員等 回答件数 101 件

13 はんどちゃん人づくり研修等事業の実施

(1) 茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R7. 2. 6	茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会	- 令和 6 年度社会福祉事業従事者研修事業について - 令和 7 年度社会福祉事業従事者研修事業の基本方針案について - 令和 7 年度社会福祉事業従事者研修事業計画案について - 令和 7 年度社会福祉施設等新任職員研修案について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	6 人

(2) 研修事業の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 4. 18 ～ 6. 13	社会福祉施設等 新任職員研修 A	- 新任職員のための職場内コミュニケーション、メンタルヘルス - 福祉職員としての視点・心がまえ・つながりづくり - 福祉制度の動向 - 利用者の権利擁護	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 茨城県霞ヶ浦環境科学センター (録画配信)	66 人
	新任職員研修 B			80 人
	新任職員研修 C			65 人
	新任職員研修 D			43 人
R6. 4. 30 ～ 6. 29	会計基礎研修	- 社会福祉法人会計の基本的な知識 - 計算書類の解説と資産管理 - 日常の会計処理と会計業務の流れ - 経営規程の解説 - インボイス制度への対応	(録画配信)	72 人
R6. 5. 10	相談援助業務担当者研修	対人援助職のための相談力入門	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	78 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 5. 22	虐待をしないためのスピーチロック防止研修A	・スピーチロックとは	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	102 人
R6. 5. 27	接遇マナー研修A	・接遇の基本を理解する	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	94 人
R6. 5. 31	社会福祉施設等職員安全運転研修	・日常点検／基本走行・スラローム走行／運転適性検査／ブレーキング／全天候型運転／模擬市街路における高齢者・自転車利用者等の配慮の予測と回避	自動車安全運転センター安全運転中央研修所	33 人
R6. 6. 6	リスクマネジメント研修A	・仕組みで管理すべき現場のリスク	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	96 人
R6. 6. 27 ～ 6. 28	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 A(中堅職員編)	・セッション1 【基軸科目の講義と演習】 ・セッション2 【基礎科目の講義と演習】 ・セッション3 【重点科目の講義と演習】 ・セッション4 【啓発科目の講義と演習】 ・セッション5 【行動指針の策定】 ・セッション6 【キャリアデザインとアクションプランの策定】	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	55 人
R6. 7. 1	伝わるビジネス文書講座	・ビジネス文書の基本を学ぶ	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	41 人
R6. 7. 11	アンガーマネジメント研修A	・アンガーマネジメントの理解 ・アンガーマネジメントの有効活用	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	96 人
R6. 7. 16	記録の書き方研修	・ゼロから学ぶ対人援助職の「記録」	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	94 人
R6. 7. 25	クレーム対応力強化研修(入門編)	・クレームを感動に変える？	(録画配信及び集合) セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	98 人
R6. 8. 1	「伝わる」でつながる広報紙講座	・「伝わる」でつながる広報誌講座	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	69 人
R6. 8. 8	コーチング研修A	・人を育てる！コーチング	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	93 人
R6. 8. 22	福祉現場における事業継続計画(BCP)作成研修	・福祉事業所における事業継続計画で目指すもの ・BCP 策定のプロセス ・具体的な BCP の策定項目 ・風水害と新型コロナウイルス対策	茨城県トラック総合会館	55 人
R6. 8. 29	モチベーションアップ研修	・元気・やる気が湧き出る自分づくり	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	87 人
R6. 9. 5	チームリーダー研修A	・リーダーとしての心構えと採るべき行動とは！	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	94 人
R6. 9. 12	メンタルヘルスケア研修	・ラインケアを重視した職場づくり	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	93 人
R6. 9. 19	ケア従事者のための元気の講座	・対人援助職のためのコミュニケーション	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	78 人
R6. 9. 26	虐待をしないためのスピーチロック防止研修B	・スピーチロックとは	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	102 人
R6. 9. 27 ～11. 27	発達障害研修(子ども・基礎編)	・行動・発達が気になる子への視点と支援(基礎編)	(録画配信)	142 人
R6. 10. 3	接遇マナー研修B	・接遇の基本を理解する	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	59 人
R6. 10. 17	クレーム対応力強化研修(ハードクレーム編)	・ハードクレームに対する適切な対処法を習得する	(録画配信及び集合) セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	97 人
R6. 10. 24	虐待防止研修(児童・保育分野)	・虐待及び不適切保育について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	63 人
R6. 10. 31	リスクマネジメント研修B	・仕組みで管理すべき現場のリスク	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	96 人
R6. 10. 11 ～12. 10	個人情報保護研修	・改正個人情報保護法の理解と対応	(録画配信)	106 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 11. 7 ~11. 8	ファシリテーション研修	・ファシリテーションの基本	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	76 人
R6. 12. 7	福祉現場における事業継続計画(BCP)運用研修	・BCP の基本的理解 ・模擬訓練 ・訓練から考える自施設の課題 ・自施設の BCP の改善	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	97 人
R6. 11. 21 ~R7. 1. 20	労務管理とコンプライアンス研修	・労務管理、コンプライアンスが必要な理由 ・最新の労務関係法令の改正情報 ・福祉施設におけるハラスメント対応策 ・労務トラブルにならない職場づくり	(録画配信)	99 人
R6. 11. 28	発達障害研修(子どもの支援編)	・発達特性のある子への理解と支援(より良きコミュニケーションを中心に)	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	66 人
R6. 12. 6	社会福祉施設等保育担当職員研修	・表現あそび講座	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	46 人
R6. 12. 12	コーチング研修B	・人を育てる！コーチング	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	86 人
R6. 12. 16	ハラスメント研修(アサーションスキル)	・組織におけるハラスメント対策とは	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	93 人
R6. 12. 26	チームリーダー研修B	・リーダーとしての心構えと採るべき行動とは？	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	81 人
R7. 1. 16	社会福祉施設等給食担当職員研修	・噛む、飲み込む機能に配慮したお食事をアップデートしませんか！？	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	81 人
R7. 1. 23	業務改善力向上研修	・モノと情報の整理整頓をすることで、業務改善を実践する！	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	92 人
R7. 1. 30	アンガーマネジメント研修B	・アンガーマネジメントの理解 ・アンガーマネジメントの有効活用	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	78 人
R7. 2. 4	虐待防止研修(高齢・障害分野)	・日々のケアを振り返り、ケアの合理的配慮を考える	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	92 人
R7. 2. 13	社会福祉施設等看護職員研修	・子どもの急変の気づきと対応(小児) ・急変の予兆への気づきと急変時対応(大人)	(ライブ配信)	95 人
R7. 2. 27	社会福祉施設等管理・代表者研修	・「人手不足」3つの視点と実践	(ライブ配信)	91 人

14 修学資金等貸付事業の実施

(1) 介護福祉士修学資金等貸付事業

資金種類	貸付実人数	貸付済額
介護福祉士修学資金	187 人	153,240,000 円
社会福祉士修学資金	4 人	2,086,300 円
介護福祉士実務者研修受講資金	198 人	32,988,238 円
離職介護人材再就職準備金	1 人	198,562 円
計	390 人	188,513,100 円

(2) 保育士修学資金等貸付事業

資金種類	貸付実人数	貸付済額
保育士修学資金	403 人	283,590,000 円
未就学児保育料	71 人	10,270,735 円
潜在保育士就職準備金	30 人	7,065,397 円
保育補助者雇上費	5 人	12,693,739 円
計	509 人	313,619,871 円

(3) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

資 金 種 類	貸付実人数(延べ人数)	貸付済額
生活支援費	20 人	11,300,000 円
家賃支援費	31 人	11,466,887 円
資格取得支援費	5 人	1,154,920 円
計	31 人(56 人)	23,921,807 円

(4) 保育・幼児教育人材復職支援事業

資 金 種 類	助成実人数	助成金額
未就学児保育料一部助成金	28 人	3,632,075 円

15 地域福祉・ボランティアの推進

(1) 市町村社協への支援・援助

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 4. 1 ~R6. 4. 19	市町村社会福祉協議会新任・初級研修	・講義Ⅰ「社会福祉協議会の基本理解」 ・講義Ⅱ「社会福祉協議会の役割と新任職員への期待」 ・講義Ⅲ「社会転換のカタチと人間の幸せのカタチ」 ・実践報告「先輩の実践報告から考える『社協の醍醐味』」 ・グループワーク	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	21 人
R6. 5. 21	市町村社会福祉協議会地域福祉・ボランティア担当者会議／ボランティア担当者・ボランティアコーディネーター研修会	・基調講義「with コロナ after コロナにおけるボランティア活動、地域福祉活動の意味を再確認しよう」 ・行政説明「茨城県における地域福祉施策について」 ・行政説明「保護司活動について」 ・基調説明「地域福祉・ボランティア等関連事業概要」 ・説明「令和6年度福祉のまちづくり推進部の実施事業について」 ・情報交換会	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	49 人
R6. 7. 29	市町村社会福祉協議会労務担当職員研修	・講義「働き方関連法全体としてのチェック」「労働条件明示」の制度改定から有期雇用職員、無期転換・雇止め、配置転換 ・同一労働同一賃金に伴う労務管理の考え方 ・定年制及び定年後継続勤務制度の考え方 ・今後の法改正・動向からの準備 ・グループでの情報交換	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	39 人
R6. 8. 21	第1回市町村社会福祉協議会テーマ別情報交換会	子どもの居場所づくり	(オンライン)	人
R6. 8. 27	市町村社会福祉協議会経理担当研修会	・講義 ①社協における消費税の可否判定 ②有償ボランティア等に対するの支払いについて ③社協に対する遺贈などの申し出を受けた場合の対応 ・グループワーク	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	48 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 9. 3	第 2 回市町村社会福祉協議会テーマ別情報交換会	新任・初級研修受講者フォローアップ	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	8 人
R6. 10. 11	第1回市町村社会福祉協議会事務局長会連絡会議	セミナー「税理士からみた社協の構造的赤字経営とその対応について」 報告 1「全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会報告」 報告 2「全社協及び県社協からの情報提供」 報告 3「日常生活自立支援事業の利用料に係る報告」	茨城県開発公社	48 人
R6. 10. 16	重層的支援体制整備事業受託社協関係機関連絡会議	・県内受託状況について ・協議・事前提出協議事項 ①今年度力を入れていく事業（内容） ②課題と感じていること ③他社協と協議したい事項	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	12 人
R6. 10. 16	第 3 回市町村社会福祉協議会テーマ別情報交換会	地域における包括的支援体制にかかる情報交換会（社協が捉える包括的支援体制）	(オンライン)	56 人
R7. 1. 30	市町村社会福祉協議会中堅職員研修	講義・演習 ・県社協会長として社協職員に期待する力 ・個別支援と地域支援の基本 ・事例を通してコミュニティソーシャルワークを学ぶ	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	10 人
R7. 2. 13	地域福祉推進セミナー	「ダブルケアから包括的支援体制を考える」 ・講演「ダブルケアの現状と課題を理解し、いばらき型の包括的支援体制へ」 ・座談会 事例 1「家庭内で巡るケア～ダブル・トリプルケアの事例をそれぞれの立場から」 事例 2「ヤングケアラーからダブルケアの支援～小学校入学を控えた子と難病発症の母～」 事例 3「組織支援が必要なダブルケア職員を福祉施設としてどう支援していくか」	(オンライン)	66 人
R7. 2. 26	第2回市町村社会福祉協議会事務局長会連絡会議	報告 1「全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会報告」 報告2「全社協及び県社協からの情報提供」 報告3「日常生活自立支援事業の利用料に係る報告」「生活福祉資金フォローアップ支援事業に係る報告」 セミナー「社会福祉協議会の経営とは～計算書類の読み方と経理規程の注意点を理解する」	茨城県立健康プラザ	51 人
R7. 3. 11	市町村境福祉協議会テーマ別情報交換会	介護サービスの経営	(オンライン)	5 人

② 会議・研修会への協力

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R7. 1. 23	小美玉市社協職員研修会	・講演「社会福祉協議会基本要項（案）について」	玉里保健福祉センター	1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R7. 1. 23	小美玉市社協職員研修会	・講演「社会福祉協議会基本要項（案）について	玉里保健福祉センター	1 人
R7. 3. 28	守谷市社協勉強会	・講演「社会福祉協議会を取り巻く状況の変化、社協役員の役割」	守谷市役所	1 人

③ 生活支援体制整備事業の推進

ア 生活支援体制整備事業研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 6. 12	基礎研修会	「介護保険 地域支援事業に係る生活支援体制整備事業の理解」 ○「互助を基本」にした住民主体の実践と、現場で求められるバックアップの進め方	(オンライン)	35 人
R6. 6. 18	県央・鹿行ブロック合同			26 人
	稲北ブロック			34 人
R6. 6. 20	県南ブロック			21 人
	県北ブロック			31 人
R6. 9. 11	第1回現任担当者向け研修会	「生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の役割と活動の理解」 ○改めて学ぶ生活支援体制整備事業について ○個別支援と地域支援のつながりを理解する ○地域の関係性をこわさない地域の支え合いの意味、つながりの重要性を理解する	ひたちなか市勤労総合福祉センターワークプラザ勝田	31 人
R6. 9. 12			イーアスつくば	69 人
R6. 11. 14	第2回現任担当者向け研修会	「住民と共につくる～地域が元気になる協議体の進め方～」 ○地域が元気になる「協議体」がわかる ○「協議(話し合い)づくり」と「場づくり」のプロセスを知る	イーアスつくば	64 人
R6. 11. 15			セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	31 人
R7. 2. 6	ブラッシュアップ研修会	「生活支援コーディネーターのための人間学①」 ○人間（ひと）は共感し合う生き物である 「生活支援コーディネーターのための人間学②」 ○人間（ひと）は支え合う生き物である	茨城県立健康プラザ	55 人
R7. 2. 17			水戸合同庁舎	53 人

イ ブロック別連絡会議

・生活支援コーディネーター第1回連絡会議(ブロック別)

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 7. 24	第1回連絡会議 県央・鹿行ブロック	生活支援体制整備事業の充実に向け情報交換・意見交換等を行い、生活支援コーディネーター等関係者同士のネットワーク強化を対象とした連絡会議 ・生活支援体制整備事業に関するアンケート調査報告 ・意見交換会(各市町村から進捗状況や課題などの意見交換)	小美玉市玉里保健福祉センター	22 人
R6. 7. 31	第1回連絡会議 県南ブロック		土浦合同庁舎本庁舎	23 人
R6. 8. 2	第1回連絡会議 稲北ブロック		牛久市中央生涯学習センター	22 人
R6. 8. 6	第1回連絡会議 県西ブロック		下妻公民館	34 人
R6. 8. 8	第1回連絡会議 県北ブロック		常陸太田市民交流センターパルティホール	25 人

ウ 市町村の取組支援

a) 市町村の情報収集・個別支援、延べ 29 市町村訪問

5/10 小美玉市（第 1 層協議体）、5/24 石岡市（第 2 層協議体）、5/30 潮来市（住民説明会）、6/3 結城市、古河市（4 市町村協担当者連絡会）、6/7 牛久市（第 2 層協議体）、6/25 常陸大宮市（全体研修会）、7/10 大洗町（サロン訪問）、7/25 つくば市（テーマ別情報交換会）、8/23 笠間市（第 2 層協議体）、8/27 常陸大宮市（第 2 層協議体）、8/28 かすみがうら市（第 2 層協議体）、8/29 日立市（ヒアリング訪問）、9/9 下妻市（第 2 層協議体）、9/18 ひたちなか市（ヒアリング訪問）、9/19 神栖市（第 1 層協議体）、9/24 利根町（ヒアリング訪問）、9/30 日立市（第 2 層協議体）、10/4 坂東市（第 1 層協議体）、10/15 那珂市（第 1 層協議体）、10/21 茨城町（ヒアリング訪問）、11/1 大洗町（ヒアリング訪問）、11/5 大子町（第 1 層協議体）、11/22 常陸太田市（ヒアリング訪問）、2/21 那珂市（地域福祉推進研修会）

b) 市町村(社協)からの研修講師依頼

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 5. 22	神栖市第 1 回生活支援・介護予防サービス協議体	・生活支援体制整備事業（協議体）について	神栖市保健・福祉会館	1 人
R6. 10. 25	鹿嶋市支え合い会議（第 2 層協議体）交流会	・講演「支え合える地域づくりを目指して」～生活支援体制整備事業について ・グループワーク	鹿嶋市役所	1 人
R7. 1. 29	かすみがうら市生活支援体制整備事業研修	・講話「生活支援体制整備事業の振り返り」	かすみがうら市 ウエルネスプラザ	1 人
R7. 2. 7	神栖市第 2 層協議体交流会	・講話「神栖市第 2 層協議体交流会」 ・第 2 層協議体活動報告 ・グループワーク・発表	神栖市中央公民館	1 人
R7. 2. 23	生活支援体制整備事業（龍ヶ崎市委託事業）地域づくりセミナー	・講演「地域のつながり～いま、何が必要か？」	龍ヶ崎市総合福祉センター	1 人

c) SC 間のネットワーク構築

情報提供や収集、生活支援体制整備事業 web 掲載数 10 件 「県内の生活支援コーディネーター活動紹介」Facebook 【令和 6 年度】投稿 42 件 シェア数 51 件 リーチ数 2800 件 生活支援体制整備事業活動紹介映像制作(笠間市社協、取手市・取手市社協、大子町社協)
--

エ 会議・研修会への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 5. 17	生活支援コーディネーター養成 Zoom オンライン研修	【基本研修 1】講義、グループワーク「制度理解、支え合える地域づくりの視点～主体形成と自治～」	(オンライン)	1 人
R6. 5. 27	生活支援コーディネーター養成 Zoom オンライン研修	【基本研修 2】講義、グループワーク「支え合う地域」とは～地域住民のモチベーションが UP する～	(オンライン)	1 人
R6. 6. 5	あつまれ！生活支援コーディネーター住民向け研修のつくり方・実践講座	・講義「地域福祉計画と生活支援体制整備事業の計画の整合性」「フレイル予防の考え方等」	(オンライン)	2 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 6. 6	生活支援コーディネーター養成 Zoom オンライン 研修	【基本研修3】講義、グループワーク「地域の暮らしを知るアセスメント～地域の入り方、地域資源の発見～」	(オンライン)	1人
R6. 8. 9	生活支援コーディネーター養成 Zoom オンライン 研修	【特別講座】講義、グループワーク「生活支援体制整備事業そもそものがわかれば「協議体」がわかる！「何をやればいいのか？」「進め方」「成果の出し方」がわかる！	(オンライン)	1人
R6. 10. 15	支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム	・基調提起「いま、住民主体の活動が地域にもたらす価値を考える」 ・パネルディスカッション ・グループ討議・	(オンライン)	2人
R6. 10. 15 ～10. 24	いきがい・助け合いオンライン フェスタ 2024	・動画配信形式の講義 「生活支援コーディネーターの任務と役割」 「地域に根ざした協議体の構成と取り組み方」 「近隣助け合いの広げ方」	(オンライン)	2人
R6. 10. 18	SC カフェ 18「総合事業ガイドライン一部改正について解説します！」	・総合事業の改正に関する説明 「総合事業の多様なサービスの在り方」 「軽度者への生活援助サービス等に関する給付の在り方」	(オンライン)	2人
R6. 10. 25	第1回地域ケア事例研究会	・講義、事例発表 「生活支援コーディネーターによる地域住民と地域の多様な主体との連携と推進について」	さいたま新都心合同庁舎（埼玉県）	2人
R6. 12. 3	「お宝探し、その先に見えてくるもの」情報交換会	・講義お宝探し、その先に見えてくるもの」 ・これからの生活支援体制整備事業について（栃木県、栃木県社協） ・グループワーク	栃木 JIMINIE 倶楽部 自然の家みかも（栃木県）	3人
R6. 12. 9	SC カフェ 19「総合事業ガイドライン一部改正について語り合しましょう！」	・総合事業の改正に関する説明 「サービス活動A、Bについて」 「生活支援コーディネーターの役割」	(オンライン)	2人
R6. 12. 17	わいがや！～つながろう栃木のSC！座談会 2024～	・栃木県生活支援体制整備事業アドバイザーによる取り組み報告リレー ・座談会、情報交換	とちぎ福祉プラザ	2人
R6. 12. 25	総合事業（サービス・活動C）担当者意見交換会	サービス・活動C 取組状況報告 報告者：水戸市福祉部高齢福祉課地域支援センター	茨城県立健康プラザ	1人
R7. 1. 9	総合事業（サービス・活動C）担当者意見交換会	サービス・活動C 取組状況報告 報告者：つくばみらい市介護福祉課	土浦合同庁舎本庁舎	1人
R7. 1. 14	SC カフェ 20「総合事業の改正について意見交換しよう」	・総合事業の改正に関する説明 「多様な主体による活動」 「住民参画官民連携事業について」	(オンライン)	2人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R7. 1. 20	生活支援コーディネーター養成 Zoom オンライン 研修	【特別講座】講義、グループワーク「生活支援体制整備事業そもそもがわかれば「協議体」がわかる！「何をやればいいのか？」「進め方」「成果の出し方」がわかる！	(オンライン)	1人
R7. 1. 30 1. 31	介護保険における生活支援体制整備推進のための研修	・講義、事例発表「介護予防・日常生活支援総合事業の要項改正に伴う、生活支援体制整備事業の要綱改正について」	茨城県庁	2人
R7. 2. 13	地域支援事業実施要綱改正に係る説明会	・厚労省老健局による講演及び質疑応答「令和6年度地域支援事業実施要綱等改正について」	茨城県市町村会館	3人
R7. 2. 22	キラッと輝く栃木市のお宝発表会	・発表会 住民主体の地域づくりと支えあい～キラッと輝く栃木市のお宝～ ・講演会 つながりを生かした多世代に向けた地域づくり ・シンポジウム キラッと輝く栃木市のお宝について	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木県）	3人
R7. 3. 4	SC カフェ 21「介護保険制度における生活支援体制整備事業の役割を改めて考える」	・総合事業の改正に関する説明「SCの役割について」	(オンライン)	3人
R7. 3. 10	生活支援コーディネーター研究協議会	・事前動画配信の行政説明「住民の主体的な参画について」 ・導入、実践報告 ・意見交換	(オンライン)	2人

④ 調査

ア ボランティア体験月間への取り組み調査

体験月間(7～8月)における市町村社協等主催の青少年(児童・生徒等)のボランティア活動の実態を市町村社協に調査依頼。県社協でとりまとめて冊子にし、県・市町村社協・関係団体等に配付。

※ 県内 44 市町村のうち、38 市町村において 83 の事業を実施

イ ボランティア把握状況調査

市町村社協で把握・登録しているボランティアの団体数・個人数及び具体的な活動内容の調査を市町村社協に依頼。県社協で取りまとめ、県・市町村社協・関係団体等にメール送信し、ボランティアの実態把握と活動促進等に活用。

※ ボランティア把握団体数 2,871 団体 把握人数 85,877 人

⑤ 相談事業

主な相談内容：役員会運営、会計処理、事業運営、講師紹介、視察先紹介 他

⑥ 助成事業

いばらきコープ生活協同組合、仲川喜代美氏、騎手クラブからの寄付金等を財源に、市町村社会福祉協議会が行う複合的な生活課題に対する生活支援及び地域におけるつながりづくりのための事業費を助成した。

助成数：延 21 市町村社協 助成額：4,050,000 円

⑦ 団体への協力

- ・茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会への協力
- ・茨城社会福祉協議会職員連絡協議会への協力
- ・茨城県防災ボランティアネットワークへの協力

⑧ 地域福祉活動アドバイザー等事業

アドバイザー区分	派遣数	派遣先
地域福祉活動アドバイザー（3名委嘱）	4件	かすみがうら市社協(2回)・牛久市社協・茨城町社協
ボランティア活動アドバイザー（1名委嘱）	1件	大洗町社協社協
防災活動アドバイザー（3名委嘱）	9件	坂東市社協(2回)・小美玉市社協・五霞町社協 常陸太田市社協(2回)・常総市社協・結城市社協 土浦市社協

⑨ 個別訪問支援（協議テーマ：会計業務の実態把握）

14市町村社協訪問（水戸市、土浦市、下妻市、常総市、潮来市、守谷市、常陸大宮市、かすみがうら市、つくばみらい市、小美玉市、東海村、美浦村、河内町、八千代町）

(2)福祉コミュニティづくり県民運動の推進

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 5. 22	第1回はんどちゃん運動推進委員会	・令和5年度の実施状況報告 ・令和6年度のはんどちゃんネットワーク運動(案)について ・はんどちゃんネットワーク運動居場所(サロン)活動応援助成金の募集要項(案)について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	14人
R6. 8. 19	第2回はんどちゃん運動推進委員会	・令和6年度はんどちゃんネットワーク運動サロン活動応援助成金の審査について ・福祉コミュニティづくり推進のつどい(案)について ・はんどちゃんネットワーク運動について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	15人
R6. 10 ～ R7. 2	居場所(サロン)訪問	令和6年度はんどちゃんネットワーク運動居場所(サロン)活動応援助成被助成団体15団体訪問	各居場所活動会場	15団体
R6. 11. 27	福祉コミュニティづくり推進のつどい	「居場所づくり×つながり探し＝地域のチカラ～地域の力に変えるためには～」 ・実践報告 3事例「NPOただいま」「水戸ヤクルト(株)」「(株)UDワーク」 ・情報交換 ・ブース交流(8ブース)＊メタバース体験	ホテルレイクビュー水戸	164人
R7. 2. 4	ボランティア・市民活動フォーラム「ボランティアが育む、子どもの未来」での第3分科会	・第3分科会「誰もが、参加できる機会を創る～メタバースから考える多様な子どもの居場所づくり～」	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	86人
R7. 3. 3	第3回はんどちゃん運動推進委員会	・令和6年度のはんどちゃん運動の振り返り ・来年度以降(第3期運動)推進期間後半の取り組みについて	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	9人

② 広報・啓発

- ・『サロン活動実践事例』の紹介（令和5年助成団体11団体を本会ホームページに掲載）
- ・はんどちゃんオリジナルグッズ(ウェットティッシュ)の作成

(3)福祉教育関係事業

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 5. 28	第9回福祉教育検討会議	・これまでの活動内容及び成果について ・今年度の検討課題について ・令和6年度福祉教育推進セミナーについて	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	7人
R6. 8. 7	令和6年度全国福祉教育推進員研修	・オンデマンド配信による事前研修(6月下旬～) ・演習1「福祉教育プログラムを磨く」 ・演習2「福祉教育推進プラットフォームを考える」 ・終了レポート提出(8/30まで) ※研修参加者4名に加えてファシリテーター1名が参加	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	5人
R6. 10. 22	福祉教育推進セミナー	開催テーマ：学校・地域・社協の連携・協働を考える ・講話：「教育」「福祉」「地域」を考える ・事例発表3件 ・グループワーク：地域の学校づくりのために	アダストリア水戸アリーナ会議室	29人
R6. 11. 28	第10回福祉教育検討会議	・福祉教育推進セミナーについて(10/22実施を受けて) ・福祉教育啓発資料(社協職員向け)について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	8人
R7. 2. 18	第11回福祉教育検討会議	・福祉教育啓発資料(社協職員向け)「福祉教育ってどうすればいいの？」について ・次回以降の協議事項について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	8人

(4)市町村社協との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要(会議事項)
123回	市町村社協の組織・活動の強化促進を図るため、事務局体制の整備、地域福祉活動・ボランティア活動の支援・連携を図った。

(5)出前講座

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 10. 12	いばらき防災大学(水戸会場)	・講義「災害とボランティア活動」	茨城県トラック協会	1人
R6. 11. 12	水戸市新採職員研修(水戸市役所)	令和6年度新規採用職員基本研修第1部後期(バリアフリー)研修 ・講義「福祉とバリアフリー」 ・体験研修(車いす体験、アイマスク・白杖体験)	水戸市役所本庁舎ほか	2人
R6. 11. 23	いばらき防災大学(つくばみらい会場)	・講義「災害とボランティア活動」	つくばみらい市 きらくやまふれあいの丘「世代ふれあいの館」	1人
R6. 12. 4	いばらきコープくらしの助け合いの会 全体学習会	・講演「支え合う地域づくりを考える」	コープ水戸店	1人
R6. 12. 6	第2回茨城の災害レスキューを考えるセミナー	・講演「茨城県社会福祉協議会としての活動」	ザ・ヒロサワシティ・会館	1人
R7. 3. 8	双葉台地区及び国田地区合同防災訓練(研修)	・講演「令和6年1月能登半島地震被災地支援と今後の備え」	双葉台市民センター	1人

(6)委員会等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 5. 11	第1回県生涯学習・社会教育研究会役員会	・令和6年度総会、研修会について ・令和5年度事業報告・決算報告について ・令和6年度役員について ・令和6年度の主な事業、予算案等について ・会則改正について	県三の丸庁舎	1人
R6. 6. 8	県生涯学習・社会教育研究会総会・合同研修会	・令和5年度事業報告並びに決算報告 ・監査報告 ・役員の承認 ・令和6年度事業計画(案)並びに予算(案) ・会則改正について ・合同研修会「障害児通所支援の現状とひと・まちすりーえすの取り組み」	県青少年会館	1人
R6. 7. 31	第1回常総市地域福祉活動計画策定管理委員会	・地域福祉活動計画策定委員会について ・委員の紹介 ・アンケート調査の報告について ・第5次計画策定スケジュールについて ・令和5年度事業評価について	石下総合福祉センター	1人
R6. 8. 27	第1回取手市社会福祉協議会運営委員会	・第三次地域福祉活動計画「令和6年度実行計画進行管理」の内容及び進捗状況について	取手市福祉交流センター	1人
R6. 9. 25	第5回いばらきみまもり推進ネットワーク	・2024年度推進ネットワークメンバーについて ・いばらきみまもりあいプロジェクト2023年度活動報告 ・いばらきみまもりあいプロジェクト2024年度活動計画(案) ・認知症学習会 ・代表・副代表世話人の選出	茨城保健生活協同組合生協会館	1人
R6. 10. 29	第2回常総市地域福祉活動計画策定管理委員会	・第5次地域福祉活動計画骨子の検討について ・今後のスケジュールについて	石下総合福祉センター	1人
R7. 1. 17	第3回常総市地域福祉活動計画策定管理委員会	・第5次常総市地域福祉活動計画素案 ・第5次常総市地域福祉活動計画素案の検討方法について	書面	1人
R7. 2. 5	茨城県ケアラー支援に関する有識者委員会	・茨城県ケアラー支援推進計画(令和5年度～7年度)について ・茨城県ヤングケアラー支援マニュアル及びアセスメントシートについて ・国におけるヤングケアラー支援の強化に係る法改正について ・茨城県ケアラー支援推進計画[第2期]の策定について	県庁	1人
R7. 2. 21	第3回ひたちボランティアプラザ運営委員会	・正副委員長の選出について ・「善意銀行」預託払出し状況について ・今後の運営委員会のあり方について	ヒタチエ別館	1人
R7. 2. 25	那珂市地域福祉活動計画推進委員会	・本計画の評価手法・成果目標の設定について ・前年度の推進委員会でいただいたご意見への対応状況について ・今年度の取り組み自己評価および翌年度の成果目標について ・第4次那珂市社協発展・強化計画の中間評価および見直しについて	那珂市役所瓜連支所分庁舎	1人

(7) ボランティア・市民活動の支援

① 特定非営利活動法人 茨城 NPO センター・コモンズとの連携・協働

- ・理事会への出席
- ・多文化ソーシャルワーク研修に関する検討会への出席及び研修会への参加
- ・花王・ハートポケット倶楽部「地域助成」第1次審査への協力
- ・いばらき子ども食堂応援助成金審査への協力
- ・「公開ワークショップ～話そう！広めよう！食べるだけじゃない！？こども食堂で起きていること～」への企画段階からの参加

② ボランティア・市民活動フォーラム

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R7. 2. 4	ボランティア・市民活動フォーラム「ボランティアが育む、子どもの未来」	・基調講演「ボランティアが育む、子どもの未来～校内居場所カフェから考える～」 ・第1分科会「「子ども食堂」から、子どもの居場所を考える」 ・第2分科会「あなたはヤングケアラーを知っていますか？～あなたの気づきが、子どもたちの支えになります～」 ・第3分科会「誰もが、参加できる機会を創る～メタバースから考える多様な子どもの居場所づくり～」	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	86 人

(8) 災害ボランティア関係事業

① いばらき型災害ボランティアセンター運営支援システム(通称：IVOS)の運用

「いばらき型災害ボランティアセンター運営支援システム(通称：IVOS)」を運用し、発災時の円滑なボランティア活動に備えると共に、市町村社協等に対し、その概要および操作方法について研修を実施した。

② I V O S 説明会の開催

実施時期	事業・会議名	会場 (開催方法)	参加者
R6. 6. 1	IVOS 操作研修	笠間市社協	18 人
R6. 6. 21	IVOS 操作研修	牛久市社協	14 人
R6. 6. 28	IVOS 操作研修(集合型)	県社協(全体研修)	22 人
R6. 7. 12	IVOS 操作研修	八千代町社協	7 人
R6. 7. 17	IVOS 操作研修	牛久市社協	12 人
R6. 8. 29	IVOS 操作研修	常陸太田市社協	19 人
R6. 9. 20	IVOS 操作研修	龍ヶ崎市社協	12 人
R6. 10. 24	IVOS 操作研修	土浦市社協	32 人
R6. 11. 9	IVOS 操作研修	東海村社協	25 人
R6. 12. 23	IVOS 操作研修	水戸市社協	30 人
R7. 2. 13	IVOS 操作研修	筑西市社協	30 人
R7. 2. 18	IVOS 操作研修(県北局長会)	常陸太田市消防本部	16 人
R7. 3. 8	IVOS 操作研修	下妻市社協	26 人

③ 研修会等の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 7. 5	茨城県社会福祉協議会 災害ボランティアセン ター設置運営訓練 (県 南会場)	・説明「災害ボランティアセンターと社会福祉協議会」 ・講演「災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり」 ・訓練「災害ボランティアセンター運営訓練」	ワークヒル土浦	46 人
R6. 7. 8	茨城県社会福祉協議会 災害ボランティアセン ター設置運営訓練 (県 中央会場)	・説明「災害ボランティアセンターと社会福祉協議会」 ・講演「災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり」 ・訓練「災害ボランティアセンター運営訓練」	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	32 人
R6. 7. 23	「県内社協職員災害初動 期対応チーム」メンバー 養成研修会(1 日目)	・基調説明「『災害初動期対策チーム』メンバー養成研修のねらい」 ・講義「災害ボランティアセンター運営支援の心構え」 ・講義「社協・行政・NPO 等との連携・協働の意義」 ・講義「なぜ社会福祉協議会が災害支援に取り組むのか」	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	62 人
R6. 8. 26	「県内社協職員災害初動 期対応チーム」メンバー 養成研修会(2 日目)	・講義「災害ボランティアセンターにおける情報発信・管理の重要性」 ・講義「茨城県内でのつながりを備える力に！」 ・意見交換会「今晚災害が発生。明日支援に参加することになったなら」	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	62 人
R6. 12. 1	災害ボランティアセン ター設置運営訓練(つく ばみらい市社協共催)	・説明「災害ボランティアセンターと社会福祉協議会」 ・講義「災害ボランティア活動と防災気象情報」 ・講演「災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり」 ・訓練「災害ボランティアセンター運営訓練」	きらくやまふれあいの丘 世代ふれあいの館	113 人
R6. 12. 8	災害ボランティアセン ター設置運営訓練(つく ば市社協共催)	・説明「災害ボランティアセンターと社会福祉協議会」 ・講義「災害ボランティア活動と防災気象情報」 ・講演「災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり」 ・訓練「災害ボランティアセンター運営訓練」	大穂交流センター／大穂体育館	36 人
R6. 12. 11	「茨城県内社会福祉協議 会職員災害初動期対応 チーム」ステップアップ 研修(Ⅰ C T編)	研修Ⅰ：「いばらき型災害ボランティ アセンター運営支援システ ム(Ⅰ V O S) 操作研修」 研修Ⅱ：「災害用特設ホームぺージ作 成演習」	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	42 人
R6. 12. 14	災害ボランティアセン ター設置運営訓練(坂東 市社協共催)	・説明「災害ボランティアセンターと社会福祉協議会」 ・講義「災害ボランティア活動と防災気象情報」 ・講演「災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり」 ・訓練「災害ボランティアセンター運営訓練」	坂東市岩井福祉センター「夢積館」	79 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R7. 1. 8	「災害初動期対応チーム」ステップアップ研修 (マネジメント編)	講義Ⅰ：災害VC運営マネジメント① 講義Ⅱ：災害VC運営マネジメント② 演習：災害ボランティアセンターの 機能拡充	セキショウ・ウェ ルビーイング福祉 会館	23 人
R7. 1. 11	災害ボランティアセン ター設置運営訓練(高萩 市社協共催)	・説明「災害ボランティアセンターと 社会福祉協議会」 ・講義「災害ボランティア活動と防災 気象情報」 ・講演「災害ボランティアセンターを 通じた地域のつながり」 ・訓練「災害ボランティアセンター運 営訓練」	高萩市総合福祉 センター	37 人
R7. 1. 17	能登半島地震及び豪雨 災害における災害ボラ ンティアセンター運営 支援に伴う職員派遣情 報交換会	活動報告 ・現地活動報告及び自組織における派 遣後の取り組み グループワーク ・支援経験の活かし方等についての情 報交換会	ザ・ヒロサワ・シ ティ会館	41 人
R7. 1. 25	災害ボランティアセン ター運設置営訓練(稲敷 市社協共催)	・説明「災害ボランティアセンターと 社会福祉協議会」 ・講義「災害ボランティア活動と防災 気象情報」 ・講演「災害ボランティアセンターを 通じた地域のつながり」 ・訓練「災害ボランティアセンター運 営訓練」	稲敷市江戸崎福祉 センター	52 人

④ 災害ボランティアセンター用資機材ストックヤードの管理

災害ボランティアセンター用資機材ストックヤード収納資機材の点検・確認を行った。

No.	地域	市町村	設置協力法人
1	県北臨海	日立市	社会福祉法人日立市社会福祉協議会
2	県北山間	常陸太田市	社会福祉法人誉田会
3	県北山間	常陸大宮市	社会福祉法人仁川会
4	県央	水戸市	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会
5	県西	古河市	社会福祉法人和風会
6	県西	筑西市	社会福祉法人関耀会
7	県南	つくば市	社会福祉法人関耀会
8	県南	かすみがうら市	社会福祉法人明岳会
9	鹿行	鹿嶋市	社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会

⑤ 災害ボランティア支援の特設サイト「災ボラ STANBY」の運営

災害時のボランティア活動を支援する特設サイト「災ボラ STANBY」を県と共同運営し、「災害ボランティア講座」等の情報発信を行った。また、当サイトにおいて募集している「茨城県災害ボランティア登録」及び「茨城県災害ボランティア団体登録」の登録促進を行った。

⑥ 市町村(社協)からの研修講師依頼

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 6. 29	ひたちなか市 ボランティア養成講座	講義「初めての災害ボランティア」	ひたちなか市社協	1人
R6. 7. 6	鉾田市社協 災害ボランティア講習会	講義「災害ボランティアとは」	鉾田市社協	1人
R6. 9. 19	かすみがうら市社協 職員研修(内部研修)	・講義「災害時の社会福祉協議会の役割」	かすみがうら市 ウェルネスプラザ	1人
R6. 10. 12	阿見町社協 災害ボランティアセンター運営訓練	・講義「災害ボランティアセンターと社会福祉協議会」 ・災害ボランティアセンター運営訓練	阿見町社協	1人
R6. 11. 9	東海村社協 災害ボランティアセンター運営訓練・職員研修	・研修「I V O S操作研修」 ・訓練「災害ボランティアセンター運営訓練・職員研修」	東海村社協	1人
R6. 11. 20	水戸市社協双葉台支部研修会	・講演「能登半島地震被災地支援と今後の備え」	水戸市双葉台市民センター	1人
R7. 1. 29	土浦市社協 ボランティア入門講座	・講義「ボランティア入門講座」	土浦市社協	1人
R7. 2. 23	常陸太田市社協 地域協働型災害ボランティアセンター運営研修会	・訓練「地域協働型災害ボランティアセンター運営研修会」	交流センターふじ	1人
R7. 2. 24	笠間市社協 災害ボランティアセンター運営訓練	・講義「災害ボランティアセンターと社会福祉協議会」 ・災害ボランティアセンター運営訓練	笠間市社協	1人

(9) 茨城県防災ボランティアネットワーク関係

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 4. 26	第1回茨城県防災ボランティアネットワーク世話人会	・令和5年度事業報告 ・令和5年度災害への対応について ・令和6年度事業計画(案)について ・茨城県防災ボランティアネットワークの拡大について ・SNSの活用について	(オンライン)	11人
R6. 6. 5	防災ボランティアネットワーク総会・研修会	研修会 「協働型災害ボランティアセンター運営セミナー」 総会 ・令和5年度事業報告 ・令和5年度災害への対応について ・令和6年度事業計画(案)について ・茨城県防災ボランティアネットワークの拡大について ・SNSの活用について	茨城県市町村会館	14人

(10) 善意金(寄付金)の受入と指定払い出し及び助成

社会福祉への善意の寄付金により、県内の福祉施設・団体等への指定払い出しを行った。

① 善意金の預託

	金 額	備 考
寄 付 金	11,603,322 円	25件(②預託内訳のとおり)
前年度繰越金	6,998,819 円	前年度末固定資産及び流動資産
合計	18,602,141 円	A(④の払い出し準備金へ)

② 善意金の預託内訳と払い出し金額及び払い出し先

預 託 者 名	金 額	指 定 払 出 先
仲川喜代美	350,924 円	茨城県社会福祉協議会(連絡調整事業)
幡谷浩史	1,000,000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
世界チョコレートフェスティバル実行委員会	60,000 円	社会福祉法人くれよん
茨城県遊技業防犯協力会	200,000 円	茨城いのちの電話
	150,000 円	茨城県身体障害者福祉団体連合会
	150,000 円	茨城県視覚障害者協会
	150,000 円	茨城県聴覚障害者協会
	150,000 円	茨城県身体障害者福祉協議会
	150,000 円	茨城県肢体不自由児者父母の会連合会
	150,000 円	茨城県手をつなぐ育成会
	200,000 円	茨城県母子寡婦福祉連合会
	200,000 円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
(一財)関東陸運振興センター茨城支部	1,000,000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
(株)セブン-イレブン・ジャパン	992,413 円	茨城県児童福祉施設協議会
茨城県自動車整備業界親睦ゴルフ大会	179,000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
水戸ヤクルト販売(株)	150,000 円	茨城県社会福祉協議会(はんどちゃんネットワーク運動)
古河ヤクルト販売(株)	100,000 円	茨城県社会福祉協議会(はんどちゃんネットワーク運動)
(一社)日本自動車販売協会連合会 茨城県支部	1,000,000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
茨城新聞文化福祉事業団	1,000,000 円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
(公財)生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会茨城県協会	100,000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
JSA 中核会茨城支部	161,900 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
損害保険ジャパン(株)茨城支店	20,400 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
(株)明送	100,000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
茨城県 PTA 連絡協議会	60,000 円	茨城県視覚障害者協会
	60,000 円	茨城県手をつなぐ育成会
	60,000 円	茨城県肢体不自由児者父母の会連合会
	120,000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
(株)ライズ(2 件)	44,371 円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
匿名(2 件)	278,465 円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
小計 a 20 件(指定払い出し寄付金)	8,337,473 円	B (④の指定払い出し金額へ)
匿名(2 件)	16,773 円	茨城県社会福祉協議会(善意金)
匿名(1 件)	200,000 円	茨城県社会福祉協議会(払出先未定)
小計 b 3 件(善意金及び払出先未定分)	216,773 円	
仲川喜代美	149,076 円	茨城県社会福祉協議会(R7 年度連絡調整事業)
カーレボ株式会社	200,000 円	茨城県社会福祉協議会 (R7 年度はんどちゃんネットワーク運動)
いばらきコープ生活協同組合	2,000,000 円	茨城県社会福祉協議会 (R7 年度連絡調整事業・R7 年度 V C 活動事業)
匿名(2 件)	700,000 円	茨城県社会福祉協議会 (R7 年度連絡調整事業・R7 年度 V C 活動事業・R7 年度交通遺児福祉基金)
小計 c 5 件(未払出分)	3,049,076 円	C (③の未払出分へ)
合計 25 件(重複は除く)	11,603,322 円	

③ 善意金繰越金(払い出し可能金額)

	金額	備考
払い出し準備金	18,602,141 円	A (①の合計金額)
指定払い出し金額	8,337,473 円	B (②の小計 a 金額)
未払出分	3,049,076 円	C (②の小計 c 金額)
前年度指定払出未払分	3,131,444 円	D
事務費	24,175 円	E
次年度繰越金額	4,059,973 円	A - (B + C + D + E)

(11) 善意品(寄贈物品)の受入と払い出し

- ① 社会福祉への善意の寄贈品を、指定された県内の福祉施設・団体等に払い出しを行った。
善意品の預託と指定払い出し状況

内 容 (預託者)	件数	数 量 等	指 定 払 出 先
使用済み切手 (外国切手等含む)	158 件	約 3,010,864 枚	令和 6 年度換金額 544,376 円 (ボランティア・ 市民活動助成金へ)
使用済みカード	52 件	約 16,925 枚	
ハガキ	28 件	約 2,276 枚	
切手アルバム	7 件	32 冊	
食品・日用品 (株)セブン-イレブン・ジャパン)	2 件	291 点	市町社協 2 か所
プロ野球観戦チケット (公財)報知社会福祉事業団)	1 件	40 枚	社会福祉施設 4 か所
サージカルマスク (OCTAVO (株))	2 件	100 枚入×108 箱	社会福祉施設 37 か所
子ども用紙おむつ等 (いばらきコープ生活協同組合)	1 件	446 袋他	社会福祉施設 1 か所 市社協 1 か所
玄米 (茨城県生活協同組合連合会)	1 件	100 袋他	市町社協 11 か所
玄米・精米 (茨城県生活協同組合連合会)	1 件	108kg	子ども食堂 3 か所
鹿島アントラーズ公式戦観戦招待 (いばらきコープ生活協同組合)	1 件	72 名分	児童養護施設 7 か所他
車いす (株)ツルハホールディングス・クラシエ (株))	1 件	5 台	社会福祉施設 3 か所
カレンダー ((公財)報知社会福祉事業団)	1 件	10 部	茨城県児童福祉施設協議会
食品・日用品等 (天台宗茨城教区仏教青年会)	1 件	494 点	子ども食堂 10 か所
ポップコーン機 (常陽ボランティア倶楽部)	1 件	2 台	茨城県社協
ちぢみほうれん草・人参 (株)フジタファーム)	3 件	ほうれん草 約 500 kg 人参 約 1270kg	子ども食堂 19 か所
軽自動車 (福祉巡回車) (一社)生命保険協会茨城県協会)	1 件	2 台	市村社協 2 か所

- ② 社会福祉貢献活動に係る寄贈品に関する協定に基づく商品寄贈
(株)セブン-イレブン・ジャパン・県・本会の 3 者において、R2.3.31 に締結した「社会福祉貢献活動に係る寄贈品に関する協定」に基づき、下記 12 市町社協に商品寄贈を行った。

つくばみらい市、常総市、桜川市、ひたちなか市、石岡市、牛久市、守谷市、神栖市、日立市、阿見町、河内町、八千代町 (寄贈日順)

(12) ボランティア基金事業

基金利息及び指定寄付により、県内のボランティア・市民活動団体等や市町村社協に対する活動費の助成を行った。

- ① ボランティア基金への預託等

	金 額	備考
寄 付 金	0 円	
基金利息収入	9,338,760 円	債券、国債等利息
使用済み切手換金収入等	544,376 円	
合計	9,883,136 円	B (③の払い出し準備金へ)

- ② ボランティア基金の払出

	助成内訳	助成金額	備考
ボランティア団体助成	10 団体	3,998,394 円	
市町村社協ボランティアセンター助成	33 社協	9,594,133 円	
合計		13,592,527 円	C (③の払い出し金額へ)

③ ボランティア基金繰越金(払い出し可能金額)

	金 額	備考
前年度繰越金	89,783,803 円	A (前年度末固定資産及び流動資産)
払い出し準備金	9,883,136 円	B (①の合計金額)
払い出し金額	13,592,527 円	C (②の合計金額)
事務費	2,564,000 円	D
次年度繰越金額	83,510,412 円	(A + B) - (C + D)

(13) 交通遺児福祉基金事業

預託金及び基金利息により、県内の交通遺児に対し就学奨励金(小学校卒業時 80,000 円/人・中学校卒業時 90,000 円/人)及び激励金(高等学校卒業生等 250,000 円)の贈呈を行った。

① 交通遺児福祉基金への預託等

	金 額	備考
寄付金	3,681,300 円	9 件(善意金経由)
基金利息収入	2,300,000 円	債券、国債等利息
R 5 年度未払出金	100,000 円	
合計	6,081,300 円	B (③の払い出し準備金)

② 交通遺児福祉基金の払出

	金 額	備考
就学奨励金	1,140,000 円	合計 13 人(小卒業 3 人・中卒業 10 人)
激励金	750,000 円	3 人(一人 250,000 円)
ナスバコンテスト助成	12,000 円	6 人(図書カード一人 2,000 円)
合計	1,902,000 円	C (③の払い出し)

③ 交通遺児福祉基金繰越金(払い出し可能金額)

	金 額	備考
前年度繰越金	65,987,731 円	A (前年度末固定資産及び流動資産)
払い出し準備金	6,081,300 円	B (①の合計金額)
払い出し	1,902,000 円	C (②の合計金額)
事務費	68,998 円	D
次年度繰越金額	70,098,033 円	(A + B) - (C + D)

(14) ヤングケアラー・ケアラーに関わる支援者向研修

ヤングケアラー・ケアラーに関わる専門職(学校教員、市町村職員、市町村社協職員、障がい者相談支援事業所職員、医療関係者等)の職員を対象に実施した。

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 8. 22	ヤングケアラー・ケアラー支援関係機関職員等研修	・講義「ケアラー・ヤングケアラーへの支援の基本」 ・パネルディスカッション「支援の現場から～私たちのできること～」 ・グループワーク	土浦市合同庁舎	58 人
R6. 8. 23	ヤングケアラー・ケアラー支援関係機関職員等研修	・講義「ケアラー・ヤングケアラーへの支援の基本」 ・パネルディスカッション「支援の現場から～私たちのできること～」 ・グループワーク	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	56 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R7. 2. 4	ボランティア・市民活動フォーラム「ボランティアが育む、子どもの未来」	・基調講演「ボランティアが育む、子どもの未来～校内居場所カフェから考える～」 ・第1分科会「「子ども食堂」から、子どもの居場所を考える」 ・第2分科会「あなたはヤングケアラーを知っていますか？～あなたの気づきが、子どもたちの支えになります～」 ・第3分科会「誰もが、参加できる機会を創る～メタバースから考える多様な子どもの居場所づくり～」	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	86人 (29人)

16 社会福祉施設との連携

(1) 研修及び啓発事業等

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R7. 3. 4 ～ 3. 5	令和6年度レクリエーション基礎研修会(高齢・障害編)	・講義・演習Ⅰ「介護のレクリエーションは心のリハビリのために」 ・講義・演習Ⅱ「心のリハ・レクの外せない大事なことと応用のポイント」 ・講義・演習Ⅲ「温かおしゃべりの原理・原則、使いこなし方」	県南生涯学習センター セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	23人 24人
R7. 3. 6	令和6年度レクリエーション基礎研修会(子ども編)	・講義・演習Ⅰ「だんだんチャレンジの3つの大事(原理・原則・使いこなし)」 ・講義・演習Ⅱ「温かやりとり術の5つの大事(原理・原則・技法・使いこなし・応用)」	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	5人
R7. 2. 22	令和6年度社会福祉法人経営改善支援研修会	・講義「企業ブランディングの方法とアイデア創出のメソッド。」	茨城県トラック協会	29人

(2) 福祉医療機構借入金利子補給費補助事業

事業名	補助金	摘要
民間社会福祉施設整備借入金利子補給費補助事業	5,000,000円	18施設

(3) 他団体への協力・連絡調整・その他

団体名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
茨城県社会福祉法人経営者協議会	・監事監査(1回) ・総会(1回) ・正副会長会議(2回) ・理事会(2回) ・委員会(4回) ・研修会(6回) ・いばらき生活支援事業 ・第43回全国社会福祉法人経営者大会(1回) ・北関東・信越ブロック協議会臨時会長会議(1回) ・北関東・信越ブロック協議会令和6年度ブロック会議(1回) ・北関東・信越ブロック協議会会長会議(8回) ・北関東・信越ブロック協議会セミナー(1回) ・北関東・信越ブロック協議会災害担当企画委員会(2回) ・北関東・信越ブロック協議会災害担当企画委員会研修会(1回)	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 ほか	延90人
茨城県民間社会福祉事業従事者互助会	・監事監査(1回) ・理事会(3回) ・評議員会(2回)	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 ほか	延19人

団 体 名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
茨城県救護施設協議会	・監事監査(1回) ・総会(1回) ・研修委員会(4回) ・職員研修会(1回) ・利用者交流会(1回) ・県との情報交換会(1回)	セキショウ・ウエルビーイング 福祉会館 ほか	延 18 人
茨城県心身障害者福祉協会	・監事監査(1回) ・総会(1回) ・理事会(2回) ・施設長会議(2回) ・懇談会(1回)	セキショウ・ウエルビーイング 福祉会館 ほか	延 7 人
茨城県老人福祉施設協議会	・新春懇談会(1回)	水戸プラザホテル	1 人
茨城県母子寡婦福祉連合会	・新年懇談会(1回)	ホテルレイクビュー水戸	1 人

(4) 関係機関・団体との共催・後援事業(福祉施設関係)

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場
R6. 12. 5 ~12. 9	ナイスハートふれあい フェスティバル 2024	・障害者自身による音楽・ダンス等の文化活動の発表会、作品展示	ザ・ヒロサワ・シティ会館

(5) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度事業運営状況

① 加入状況

加入施設 施設区分	加入施設 (ヶ所)	加入人員 (人)
救護施設	3	93
児童福祉施設	48	1, 045
保育所	292	5, 461
老人福祉施設	365	3, 749
身体障害者福祉施設 ※	1	6
障害者自立支援施設	177	2, 528
合 計	886	12, 882

※ 茨城県立点字図書館

ア 新設施設、契約時新規加入人員、廃止施設及び契約解除施設内訳

加入施設 施設区分	新設施設数	契約時新規 加入人員	廃止施設	契約解除 施 設	部分契約 解除施設
救護施設	0	0	0	0	0
児童福祉施設	2	3	0	0	0
保育所	2	11	2	0	0
老人福祉施設	4	36	3	0	0
障害者自立支援施設	1	0	0	0	0
合 計	9	50	5	0	0

イ 新規加入人員 1, 420 人(令和 7 年 3 月 31 日時点)

② 退職手当金支給状況

ア 支給対象	人員：1, 165 人	支給額：337, 999, 830 円
イ 1 年未満適用外	人員：232 人	支給額：0 円
ウ 契約解除	人員：0 人	支給額：0 円
エ 合 計	人員：1, 397 人	支給額：337, 999, 830 円

※ 参考 退職者平均加入期間 7 年 1 ヶ月

③ 資金の運用状況

預金種別	資金額 (単位：千円)	平均利率	利子収入等	構成割合	基準とする 配分構成	変更許容 範囲
預貯金	1,593,336	—	—	21.3%	15%	± 10%
国債	3,774,422	1.42%	53,600	50.6%	60%	± 10%
地方債	2,099,825	0.93%	19,505	28.1%	25%	± 10%
合計	7,467,583	1.24%	73,105	100.0%	100%	± 10%

※ 退職手当積立金・基金の充足率は、138.1%(充足率とは、加入職員全員が退職した場合に支給できる割合を示したものです。)

④ 会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 11. 13	退職手当共済(福祉医療機構)新システムに係る説明会	説明 ・退職手当共済新システムの概要及び変更点 ・退職手当共済新システム 操作のご案内	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	264 人

(6) 福利厚生センター事業

① 会員数(令和 6 年 10 月 1 日現在)

111 法人・団体(212 事業所) 5,757 人

② 会員交流事業

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会場 (開催方法)	参加者 (助成者人数)
R6. 6. 15	福島さくらんぼ狩り&松川浦 de ランチ	会員相互の交流を図った。	福島県	21 人
R6. 6. 22	古都「鎌倉」めぐり		神奈川県	28 人
R6. 9. 28	東京観光新名所・豊洲千客万来「いろは」での海鮮バイキングと浅草散策		東京都	36 人
R6. 10. 30	秋の旧軽井沢銀座散策と野菜がおいしいレストラン		長野県	27 人
R6. 11. 9	人気の横浜フリープラン！中華街でオーダーバイキングの昼食		神奈川県	30 人
R6. 10. 27 ~10. 28	北陸応援 金沢 1 泊 2 日の旅		石川県	15 人
R6. 11. 3	劇団四季ミュージカル「アラジン」観劇		東京都	30 人
R6. 11. 30	江戸情緒が残る・小江戸川越ぶらり旅！&川越名物の「うな重」の昼食		埼玉県	44 人
R6. 12. 14	一足早いクリスマス！？東京湾ランチクルーズと築地でお買い物		東京都	22 人
R6. 12. 7	東京ドイツ村ウインターイルミネーション&舞浜イクスピアリ		千葉県	21 人
R6. 12. 14 ~12. 16	師走の京都 2 泊 3 日の旅		京都府	51 人
R7. 1. 18	食品サンプル作りとフカヒレ姿煮コース！！		東京都	29 人
R7. 2. 15 ~ 2. 16	日本一の宿・母畑温泉屋で過ごす特別な冬～至高の温泉と海の幸を味わう贅沢旅～		福島県	17 人
R7. 2. 15 2. 18 2. 22	「三浦海岸桜まつり」とマグロ尽くしの三崎港		神奈川県	20 人

③ 地域開発メニュー

ア 家庭常備薬の斡旋(年 2 回)：諒和

イ 丸大ハム：お中元・お歳暮

④ 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 7. 19	福利厚生センター全国連絡会議	・2023 年度実績報告 ・2024 年度事業計画	(オンライン)	1 人

(7) 義務教育教員免許志願者介護等体験受入調整事業

① 受入調整結果

	調整人数	終了人数	大学等数	受入施設数	
上半期	233 人	196 人	14 校	90 施設	
下半期	14 人	14 人	6 校	10 施設	
合 計	247 人	210 人	延 20 校	延 100 施設	
前 年 同 期	調 整 人 数	32 人	前 年 比	調 整 人 数	77.2%増
	終 了 人 数	32 人		終 了 人 数	65.6%増
	大 学 等 数	延 12 校		大 学 等 数	16.7%増
	受入施設数	延 29 施設		受入施設数	34.5%増
	令和 6 年 3 月 31 日現在			令和 7 年 3 月 31 日現在	

※平成 10 年度からの終了人数 26,134 人

② 会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R7. 1. 17	義務教育教員免許志願者介護等体験事務担当者会議	- 令和 6 年度介護等体験実施状況報告について - 令和 2 年度～令和 6 年度受入人数推移(市町村別、種別)について - 令和 7 年度義務教育教員免許志願者介護等体験事務処理要領について 「介護等体験受入実施についてのアンケート」の実施について - 大学等の事前研修の実施状況等について - 受入施設、大学等からの協議事項、要望事項について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	15 人

17 評価機関との連携及び支援事業

本会ホームページを活用して、制度の周知や評価に関する公表や情報提供並びに、県内の評価機関との連携・支援を行った。

18 茨城県運営適正化委員会事業

(1) 委員会及び委員の構成

① 運営適正化委員会委員選考委員会 構成委員 6 人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城キリスト教大学	池田幸也	公益
茨城県民生委員児童委員協議会	倉持嘉男	公益
茨城県老人クラブ連合会	坂本鉄夫	利用者
茨城県手をつなぐ育成会	永井立雄	利用者
茨城県社会福祉法人経営者協議会	前島守雅	提供者
水戸市社会福祉協議会	保立武憲	提供者

② 運営適正化委員会 構成委員 8 人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県ひたちなか保健所	金本真也	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	小森弘道	公益
流通経済大学	村田典子	公益
認知症の人と家族の会茨城県支部	木下元江	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼清紀郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	小林正典	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	川崎紀子	提供者

③ 運営適正化委員会 運営監視小委員会 構成委員 8人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県ひたちなか保健所	金本真也	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	小森弘道	公益
流通経済大学	村田典子	公益
認知症の人と家族の会茨城県支部	木下元江	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼清紀郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	小林正典	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	川崎紀子	提供者

④ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会 構成委員 4人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県ひたちなか保健所	金本真也	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	小森弘道	公益
流通経済大学	村田典子	公益

(2) 会議・研修会の開催

① 運営適正化委員会

実施時期	事業概要(会議事項)	会場 (開催場所)	参加者
R6. 6. 28	・令和5年度茨城県運営適正化委員会事業実績について報告	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	5人
R6. 8. 30	・委員長、委員長代理の選出、各小委員会委員の指名	オンライン	7人

② 運営適正化委員会 運営監視小委員会

実施時期	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 4. 26	・新規利用者の状況報告 ・令和5年度日常生活自立支援事業現地調査の報告	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	8人
R6. 6. 28	・新規利用者の状況報告	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	5人
R6. 8. 30	・委員長、副委員長の選出 ・日常生活自立支援事業実施状況 ・新規利用者及び契約解除の状況報告	オンライン	7人
R6. 10. 25	・新規利用者の状況報告 ・日常生活自立支援事業現地調査の実施説明	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	8人
R6. 12. 13	・新規利用者の状況報告	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	8人
R7. 2. 28	・新規利用者及び契約解除の状況報告 ・日常生活自立支援事業現地調査の結果報告	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	7人

③ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会

実施時期	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 4. 26	・苦情相談事例の検討・報告	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	4人
R6. 6. 28	・苦情相談事例の検討・報告	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	4人
R6. 8. 30	・委員長、副委員長の選出 ・苦情相談事例の検討・報告	オンライン	4人
R6. 10. 25	・苦情相談事例の検討・報告	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	4人

実施時期	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 12. 13	・ 苦情相談事例の検討・報告	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	4 人
R7. 2. 28	・ 苦情相談事例の検討・報告	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	4 人

④ その他の会議・研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 7. 3	運営適正化委員会事業研究協議会	・ 行政説明 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 ・ 説明 全国社会福祉協議会政策企画部 全国社会福祉協議会地域福祉部 ・ 基調報告 元立教大学教授 ・ 実践報告 青森県運営適正化員会 長野県福祉サービス運営適正化委員会 ・ グループ協議	全国社会福祉協議会 (東京都千代田区)	2 人
R6. 10. 18	関東甲信越静岡ブロック都県運営適正化委員会委員長等連絡会・相談員連絡会	・ 協議事項 日常生活自立支援事業における通帳残高の目安金額の引き上げについて ・ 情報交換 ①巡回指導について ②行政機関（市町村）への委員会の役割等の周知について ③クレーマー化した申出人の対応について ④苦情解決研修会の参加費や配布物について 等	飯田橋セントラルプラザ (東京都新宿区)	3 人
R6. 10. 24	福祉サービス苦情解決研修会	・ 講演「苦情解決の基本姿勢と組織的対応 ～ソーシャルワークとコミュニケーションの視点から～」 講師：昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 教授 北本 佳子 氏	Zoom によるオンライン研修	293 事業所
R6. 10. 31 ～11. 1	運営適正化委員会事業相談員研修会	・ 説明 全国社会福祉協議会政策企画部 ・ 講義 元立教大学教授 救護施設長 ・ 情報交換 ・ 講義・演習（事例検討） 愛知淑徳大学	全国社会福祉協議会 (東京都千代田区)	1 人
R7. 2. 28	運営適正化委員会連絡会議	・ 運営適正化委員会の役割について ・ 運営適正化委員会における苦情受付・解決状況の概要について ・ 運営適正化委員会に寄せられる苦情相談事例について ・ 意見交換	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	17 人
R7. 2. 6	福祉サービス苦情解決責任者等研修会	・ 講義・演習「苦情解決能力の向上を目指して ～事例を通して対応を学ぶ～」 講師：SANGOU CREATE 代表 山郷 政史 氏	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	84 人

(3) 広報・啓発事業

① ポスターの配布

広報・啓発用ポスターを県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。

- ② パンフレットの配布
広報・啓発用パンフレットを県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。
- ③ 資料の配布
「第三者委員の役割と活動」を県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。
- ④ 広報誌への掲載等
いばらきの社会福祉 335号（令和6年9月25日発行）
いばらきの社会福祉 336号（令和7年1月6日発行）

(4)巡回指導事業

県内の福祉サービス事業所を訪問して、次のことを行った。

- ① 事業所における苦情解決事業の取り組み状況と第三者委員の設置状況の把握
② 苦情解決事業に関する協議と関係資料の提供
③ 運営適正化委員会の周知

巡回指導実績 令和7年1月・2月： 高齢2件、障害5件、保育3件

(5)福祉サービス利用援助事業実施状況調査事業

県内福祉サービス利用援助事業を実施している基幹的社協に対し、事業実施状況の調査を実施した。

訪問調査 日立市社会福祉協議会・石岡市社会福祉協議会・常陸太田市社会福祉協議会・
高萩市社会福祉協議会・北茨城市社会福祉協議会・つくば市社会福祉協議会・
かすみがうら市社会福祉協議会・つくばみらい市社会福祉協議会・東海村社会福祉協議会・
美浦村社会福祉協議会・阿見町社会福祉協議会
書面調査 県内44市町村社会福祉協議会

(6)受理した苦情案件の概要

- ① 受理した苦情の件数等

受付件数(受付方法別) ※「その他」は、問い合わせ・相談等、苦情に至らなかった件数

	来 所	書面・電話等	その他	計
苦情	1	164	0	165
相談等	1	77	0	78
合計	2	241	0	243

種別・苦情申出人の属性

	利用者		家 族		代理人		職 員		その他		計	
	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
高齢者	6	0	29	6	0	0	2	4	2	5	39	15
障害者	50	7	26	3	0	0	11	6	3	5	90	21
児 童	0	0	21	7	0	0	3	3	2	0	26	10
その他	8	17	2	4	0	0	0	4	0	7	10	32
合 計	64	24	78	20	0	0	16	17	7	17	165	78

※ 児童には、保育所を含む

- ② 申出の要旨、対応結果等

区 分	苦情 受付 件数	苦 情 解 決 の 結 果							その他 問合せ 等
		苦 情 解 決 の 結 果							
		相談 助言	伝達 紹介	あつ せん	通知	その 他	継続 中	意見 要望	
①サービス内容(職員の接遇)	65	45	20	0	0	0	0	0	7
②サービス内容(サービスの質や量)	42	23	19	0	0	0	0	0	2
③利用料	3	1	2	0	0	0	0	0	5
④説明・情報提供	11	5	6	0	0	0	0	0	0
⑤被害・損害	11	6	5	0	0	0	0	0	2
⑥権利侵害	21	3	16	0	2	0	0	0	2
⑦その他	12	3	9	0	0	0	0	0	60
合 計	165	86	77	0	2	0	0	0	78

19 在宅ケアハラスメント対策推進事業

(1) 相談状況 (※相談窓口：令和6年7月に開設)

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数				5	1	0	1	0	3	2	0	1	13
問合せ件数				3	0	0	2	0	2	1	3	0	11
合計				8	1	0	3	0	5	3	3	1	24

(2) 会議

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者及び団体
R5. 12. 25	第1回茨城県在宅ケアハラスメント対策連絡会議 (県主催)	①在宅ケアハラスメントに対する 県の取組概要及び協力依頼 ②ハラスメント対応ガイドライン 作成への依頼	オンライン	関係者9団体 県関係者9名
R6. 5. 30	第2回茨城県在宅ケアハラスメント対策連絡会議 (県主催)	①令和6年度「在宅ケアハラスメント対策推進事業」について ②在宅ケアにおけるハラスメント 対応ガイドラインについて ③事業スキームについて ④その他	オンライン	関係者9団体 県関係者9名
R7. 2. 26	第3回茨城県在宅ケアハラスメント対策連絡会議 (本会主催)	①令和6年度「在宅ケアハラスメント相談窓口」経過報告 ②在宅ケアにおけるハラスメント 対応ガイドラインについて ③その他	オンライン	関係者8団体 県関係者8名

(3) 広報及び啓発活動

ハラスメントに関する正しい知識や対応策に関する理解を深めるとともに、相談窓口の設置を周知するための広報を実施した。

① 相談窓口設置の周知

作 成 用 品	数 量 (枚、個)	内 容
チラシ 利用者用	12,000	事業所への配布方法 ・ 郵送 3,753 か所 ・ 訪問 7 か所 等
従事者用	23,000	
ポスター	4,200	
ボールペン	5,000	
ポケットティッシュ	20,000	
クリアファイル	4,000	
ペットボトルオープナー	4,000	

② 在宅ケアハラスメント撲滅キャンペーン

場 所	時 間	配 布 数	内 容
水戸駅北口ペデストリアンデッキ	令和6年11月1日(金) 7:00~9:00	チラシ 6,000 枚 ポケットティッシュ 7,000 個 ペットボトルオープナー 1,000 個 ポスター 100 枚	のぼり旗を掲げ、グッズ及びチラシ等を配布。
ジョイフル本田ひたちなか店第一催事場	令和6年11月13日(水) 10:00~17:00	チラシ 9,000 枚 ポケットティッシュ 8,000 個 ペットボトルオープナー 2,000 個 ポスター 100 枚	のぼり旗を掲げ、グッズ及びチラシ等を配布。 健康相談窓口を設置し、健康に関する相談を受けた。

③ 社会福祉大会及び県社協常設でのチラシ等の啓発物品配布

・ 茨城県庁 2F 展示コーナーでの配布

④ デジタル広告

インターネット上にいばらき在宅ケアハラスメント相談窓口に関する広告を配信した。

いばらき在宅ケアハラスメントHP アクセス数	12 月	1 月	2 月
広告配信導入前	111		
広告配信導入後		5,832	5,427

広告掲載期間：R7.1.1～R7.2.28

TVer 配信期間：R7.2.1～R7.2.28

20 茨城わくわくセンター事業

(1) 総合情報誌「わくわくライフいばらき」発行业

高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報等を掲載した情報誌を年4回発行した。

発行日 6月25日、9月25日、12月25日、3月25日

発行部数 各7,000部

配布先 関係団体、公民館、病院、理美容店、わくわく事業推進サポーター等

(2) 高齢者の生きがいと健康づくりに関する事業の実施

① 高齢者向けニュースポーツ普及事業

ア ニュースポーツ推進員養成講習会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6.5.15 ～6.12	ニュースポーツ推進員養成講習会	・講義「ニュースポーツの推進について」 ・演習「ニュースポーツの教室・講座・大会の企画・運営について」 ・講習 カンタン・ボッチャ 他13種目	堀原運動公園	29人

イ ニュースポーツ体験教室の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場(開催方法)	参加者
R6.6.20	常陸太田市	・オーバルボールなど4種目	常陸太田市交流センターふじ	36人
R6.11.26	筑西市	・モルックなど4種目	筑西市総合福祉センター	36人
R6.11.28	行方市	・カンタン・ボッチャなど4種目	行方市麻生運動場体育館	29人

ウ 用具の貸し出し

県・市町村名 (社会福祉協議会)	県わくわく センター	日立市	行方市	土浦市	下妻市	坂東市
貸出件数	149件	3件	9件	28件	71件	9件

② 高齢者向けeスポーツの普及推進

ア 体験会の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6.7.8	eスポーツ体験会	・講話「eスポーツとは？」 ・シルバーリハビリ体操 ・体験会	ひたちなか市総合福祉センター	17人
R6.7.16			かすみがうらウエルネスプラザ	8人
R6.8.23			セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	16人
R6.9.3			北守谷公民館	18人
R6.9.4			筑西市総合福祉センター	15人
R6.10.4			笠間市社会福祉協議会 笠間支所	21人
R6.11.21			古河福祉の森会館	16人
R6.12.2			高萩市総合福祉センター	18人
R7.3.6			笠間市地域福祉センター友部	19人

イ eスポーツサロン

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 4. 11 ~R7. 3. 24	eスポーツサロン(全22回)	・eスポーツを活用した交流	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	298人

ウ 多世代交流会の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 6. 1	多世代交流会 (ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 茨城県代表 予選会)	・高校生との交流を目的としたeスポーツ大会の実施 ・eスポーツの楽しさを伝える動画の作成	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	46人

エ 用具の貸し出し

貸出件数
6件

オ 研修会への協力及びイベントへの参加

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 6. 26	単位老人クラブ新任会長研修会	・講話「eスポーツとは？」 ・体験会	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	3人
R6. 8. 28	職連協県北支部研修会		太子町文化福祉会館	4人
R6. 12. 8	いばらきeスポーツリーグ2024	・eスポーツ体験会	アダストリアみとアリーナ	3人
R7. 3. 8	IBARAKI GAMING DAY		つくばカピオ	3人

③ 全国健康福祉祭選手等派遣事業

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 5. 22	全国健康福祉祭鳥取大会代表者事前説明会	・大会の概要について ・大会日程及び行程について ・参加選手補助について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	37人
R6. 9. 19	全国健康福祉祭鳥取大会結団式	・県旗授与 ・選手団紹介 ・団長あいさつ ・選手宣誓 ・選手団派遣説明会	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	92人

派遣期間	令和6年10月18日(金)~10月22日(火)			
派遣先	鳥取県立布施総合運動公園陸上競技場 他			
選手団	選手・監督 120名 事務局 8名 計 128名(17種目19チーム)			
参加種目	スポーツ交流 8種目(卓球・テニス・ソフトテニス・ソフトボール・ゲートボール・ペタンク・弓道・剣道)			
	ふれあいスポーツ交流 6種目(水泳・グラウンドゴルフ・サッカー・ソフトバレーボール・太極拳・ダンススポーツ)			
	文化交流 3種目(囲碁・将棋・健康マージャン)			
美術展	5部門(日本画、洋画、工芸、書及び写真)に計9点を出品			

④ いばらきねんりんスポーツ大会開催事業

ア いばらきねんりんスポーツ大会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 7. 1	いばらきねんりんスポーツ大会運営委員会	・第29回いばらきねんりんスポーツ大会開催要綱について ・第29回ねんりんスポーツ大会運営方法について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	13人

開催期日	令和6年10月29日(火)
開催会場	笠松運動公園補助陸上競技場・球技場・野球場
競技種目	5種目(クロッケー、ゲートボール、ペタンク、グラウンド・ゴルフ、ワナゲ)
参加者	約1,100名(選手、審判員、事務局等)
その他	ゲートボール及びペタンク競技の優勝チーム並びにグラウンド・ゴルフの上位6名は、全国健康福祉祭ぎふ大会への派遣を決定する。

イ いばらきねんりんスポーツ交流大会(全国健康福祉祭選手選考会を兼ねる)

No.	種 目	機関・団体名	開催日	備考
1	ソフトバレーボール	茨城県ソフトバレーボール連盟	6. 4. 21	鳥取大会分
2	囲 碁	日本棋院茨城県支部連合会	6. 4. 28	〃
3	将棋	日本将棋連盟結城市支部	6. 4. 28	〃
4	ソフトテニス	茨城県シニアソフトテニス連盟	6. 5. 11	〃
5	健康マージャン	水戸はつらつ健康マージャン会	6. 5. 18	〃
6	テニス	茨城県テニス協会	6. 5. 22	〃
7	卓 球	茨城県卓球連盟	6. 6. 8	〃
8	ソフトボール	茨城県ソフトボール協会	6. 6. 8-9	〃
9	水 泳	茨城県水泳連盟	6. 6. 9	〃
10	剣 道	茨城県剣道連盟	6. 7. 7	〃
11	ダンス	茨城県ダンススポーツ連盟	6. 9. 29	岐阜大会分
12	太極拳	茨城県武術太極拳連盟	6. 11. 3	〃
13	弓 道	茨城県弓道連盟	6. 12. 2	〃

⑤ いばらきねんりん文化祭開催事業

ア わくわく美術展

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 12. 18	わくわく美術展に係る会議	・審査員の役割及び開催スケジュールについて ・審査について ・展示方法について	ザ・ヒロサワ・シティ会館	15人
R7. 1. 16	審査会	・事前説明について ・審査	ザ・ヒロサワ・シティ会館	35人

会 期	令和7年2月22日(土)～2月27日(木)
会 場	ザ・ヒロサワ・シティ会館 展示室・県民ギャラリー
部 門	5部門(日本画、洋画、彫刻・工芸、書及び写真)
応募点数	392点(前回知事賞受賞者作品9点を含む)
入賞点数	64点
展示点数	376点(審査員作品11点を含む)
入 場 者	約1,301名
そ の 他	・県知事賞10点は、全国健康福祉祭ぎふ大会への出品を決定する。 ・表彰式及びギャラリートークの開催(令和7年2月22日(土))

イ ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 10. 22	一次審査	・一次審査の手順について ・一次審査	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	3人
R6. 11. 22	本審査会	・審査員長の指名 ・コンクールの応募状況等について ・一次審査の結果について ・本審査		8人

会 期	令和7年2月22日(土)～2月27日(木)
会 場	ザ・ヒロサワ・シティ会館 展示室
応募点数	695 点
入賞及び展示	40 点
入場者	約 1,301 名

⑥ 元気シニア地域貢献事業

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 10. 2	茨城シニアマスター・スキルアップ講習会	講義「こころのバリアフリーをひろげよう」 講師 茨城県地方自治研究センター 研究員 有賀絵里 氏 茨城シニアマスター活動状況紹介 発表者 筑波洋子氏 発表者 栗原好文氏	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 (オンライン併用)	39 人

登録分野	登録件数	紹介件数
健康・スポーツ分野	66 個人・団体	206 件
文化・芸術分野	104 個人・団体	
趣味・教養分野	85 個人・団体	
介護・地域活動分野	10 個人・団体	
子育て分野	7 個人・団体	
その他の分野	3 個人・団体	

⑦ サポーター会員交流事業

5 月	ココファームワイナリーと史跡足利学校・国宝鑓阿寺(栃木県)
6 月	栃木あじさいまつり(太平山あじさい坂)とパワースポット古峯神社(栃木県)
9 月	ラオス大使館見学ツアーと話題の豊洲「千客万来」(東京都)
10 月	諸橋近代美術館と猪苗代天鏡閣(福島県)
11 月	桔梗屋「信玄餅詰め放題」と山梨県立リニア実験センター(山梨県)
1 月	初詣と言えぱココ！「川崎大師」と横浜中華街でフカヒレランチコース(神奈川県)
2 月	日本最大級のひな祭り「勝浦ビックひな祭り」と南房総おさかな村(千葉県)

⑧ X の運用

フォロワー数	閲覧の多かった記事(上位 5 件)
52 人	・ e スポーツ多世代交流会が無事終了しました (6 月) ・ [IBARAKI GAMING DAY]に出展させていただきました！ (3 月) ・ いばらき e スポーツ 2024 準備 OK ですよ～ (12 月) ・ e スポーツ多世代交流会いよいよ明日開催です (6 月) ・ 「シニアのための e スポーツ体験会」を開催！ (9 月)

2 1 全国・関東ブロック会議等への参加

(1) 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 4. 19	福祉人材センター業務・法令研修	・ 講義「無料職業紹介の役割と業務に必要な労働法規等法令の理解」 ・ 説明「福祉人材確保をめぐる動向とセンター事業の充実・強化に向けた取組について」、「福祉人材センター事業における個人情報保護について」、「福祉人材情報システムセキュリティ研修」	・ ライブ配信 ・ 録画配信	2 人
R6. 4. 22 ～R7. 3. 31	福祉人材情報システム研修	福祉人材センター・バンクにおける無料職業紹介事業に使用する福祉人材情報システム(COOL システム)に関する基本的な知識や操作方法を学ぶ	動画 (アーカイブ) 配信	1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 5. 15 ～ 5. 16	都道府県・指定都市 社協 部・課・所長 会議（生活福祉資金 担当部課）	・全社協重点事業について ・行政説明 「地域共生社会の実現に向けて」 ・全社協事業説明 ・基調報告 ・情報交換会 ①コロナ特例貸付の借受人に対するフォロー アップ支援について ②コロナ特例貸付の借受人に対する職権免除 の適用について ・報告	全社協	2 人
R6. 5. 15	都道府県・指定都市 社協 地域福祉推進 担当部・課・所長会 議	・行政説明「地域福祉施策の動向と社会福祉協 議会への期待」 ・全社協重点事業について ・事業説明①地域福祉部 ・事業説明②民生部 ・分散会Ⅰ「人材育成について」 ・分散会Ⅱ「他分野・他業種との連携につい て」	全社協	4 人
R6. 5. 16	都道府県・指定都市 社協 地域福祉推進 担当部課長会議	・基調説明・課題提起 ・実践報告①「重層的支援体制整備事業実践事 例集の作成・周知を通じた、包括的な支援体 制整備に向けた区市町村社協への支援」 ・実践報告②「市町社協の財務分析結果の可視 化等を通じた、市町社協の経営改善に関する 支援」 ・グループ討議「①包括的な支援体制の構築に 向けた市区町村社協との連携、課題につい て」「②市区町村社協の経営に関する支援の 取り組み状況や課題について」 ・全体共有 ・まとめ	全社協	2 人
R6. 5. 16	都道府県・指定都市 社協 ボランティ ア・市民活動センタ ー所長会議	・説明「全国ボランティア・市民活動センター 事業について」 ・講義「市区町村社会福祉協議会ボランティ ア・市民活動センター強化方針 2023」を活用 した研修について ・情報交換・グループ討議「市町村社協 VC 支援 に向けた都道府県・指定都市社協の取組」	全社協	1 人
R6. 5. 16	都道府県・指定都市 社協 ボランティ ア・市民活動センタ ー所長会議 能登半島地震振り返 り会議	・基調報告「令和6年度能登半島地震における石 川県内社協への支援を踏めた課題や今後の社 協による被災地支援のあり方について」 ・グループディスカッション	全社協	3 人
R6. 5. 17	令和7年度全国健康 福祉祭担当係長会議	・ねんりんピックとっとり 2024 について ・開会式、閉会式会場視察	ホテルモナーク鳥取（鳥取市）ほか	1 人
R6. 5. 24	都道府県・指定都市 社協 福祉教育担当 者連絡会議	・全体説明「福祉教育推進に向けた取り組みに ついて」 ・事例報告①「県域でのプラットフォーム構築 の進め方」 ・事例報告②「愛知県内におけるプラ ッ トフ ォームづくりについて」 ・グループ討議「都道府県・指定都市域での福 祉教育推進プラットフォームの設置・機能強 化について」	(オンライン)	3 人

R6. 5. 28	生活福祉資金貸付事業におけるオンライン化に関する説明会	・厚生労働省事業説明 「生活福祉資金貸付事業のオンライン化・マイナンバー活用の必要性」	(オンライン)	5 人
R6. 6. 5	都道府県・指定都市社協 日常生活自立支援事業・成年後見制度担当部・課・所長会議	・行政説明 「日常生活自立支援事業及び成年後見制度利用促進をめぐる動向について」 ・基調説明 「日常生活自立支援事業・成年後見制度に関する社協の取り組みと今後の課題」 ・実践報告 ①日常生活自立支援事業の利用料の見直しに向けた検討について ②都道府県アドバイザーの受託による市町村の体制整備について ・グループ討議	全社協	2 人
R6. 6. 7	社協の災害支援体制と活動強化に関する会議	・報告「社協の災害支援体制と活動強化に向けて」～能登半島での取り組みをもとに～ ・グループ討議 情報共有 ・まとめ	(オンライン)	2 人
R6. 6. 21	春季関東都道府県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当部・課長会議	・令和 5 年度研究協議会報告 ・協議 1①生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター、協議体） ・協議 1②住民による地域福祉活動や地域づくりの推進 ・協議 2①ファンドレイジング、共同募金運動の展開、地域福祉財源づくり ・協議 2②地域共生社会の実現に向けた市区町村社協ボランティアセンターへの支援及び把握している市区町村社協ボランティアセンターの課題について ・全体会	横浜市社協	2 人
R6. 6. 27	北関東三県生活福祉資金貸付事業担当者会議	・情報・意見交換（事前質問等）	とちぎ福祉プラザ（栃木県宇都宮市）	4 人
R6. 7. 4	第 64 回関東ブロック保育研究大会「運営委員会」	・第 63 回関東ブロック保育研究大会（横浜大会）報告について ・第 64 回関東ブロック保育研究大会の運営について	朱鷺メッセ（新潟県）	1 人
R6. 7. 4 ～ 7. 5	全国生活福祉資金貸付事業担当職員研修会	・講義① 「生活福祉資金貸付事業の“これまで”と“これから”」 ・講義② 「社協が生活福祉資金貸付事業に取り組む意味と社協職員として大事にしたいことー特例貸付から見えてきた課題を中心にー」 ・シンポジウム 「生活福祉資金貸付事業を通じた生活困窮者支援」 ・グループ討議 「各都道府県社協の取り組みや課題について」	全社協	1 人
R6. 7. 4 ～ 7. 5	第 64 回関東ブロック保育研究大会	・基調講演 ・記念講演 ・分科会意見発表 ・情報交換会	朱鷺メッセ／新潟ユニゾンプラザ（新潟県）	1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 7. 5	第 64 回関東ブロック保育研究大会「処理委員会」	・第 64 回関東ブロック保育研究大会の開催概要について (報告) ・全国保育研究大会における意見発表者について ・引継ぎ式	朱鷺メッセ (新潟県)	1 人
R6. 7. 23	第 1 回オンラインサロン	サクセス&トライアル：福祉人材センター・バンク事業を語り合おう	(オンライン)	3 人
R6. 7. 31 ～ 8. 1	「災害 VC マネジメント研修」実行委員会	協議題「災害 VC マネジメント研修」講義のポイントについて	ロフォス湘南	1 人
R7. 9. 4	北関東三県地域福祉・ボランティア事業担当者会議	・今年度の事業実施状況(重点事業等)について ・他県社協と協議したい事項【地域・ボランティア・災害】	群馬県社会福祉総合センター (群馬県)	4 人
R6. 9. 7 ～ 9. 8	ボランティア全国フォーラム 2024	・記念講演「私にできること」をつなぐ ・シンポジウム「ボランティアは文化として社会に定着したか～広がりの実践を通じて語り合う～」 ・分科会	東北福祉大学	2 人
R6. 9. 10	第 1 回生活福祉資金貸付事業オンライン情報交換会	・事務局説明 ・グループ別情報交換 ①「民生委員に関する制度改正の対応について」 ②「コロナ特例貸付における最終償還期限後の対応について」 ・まとめ、その他の全体共有	(オンライン)	2 人
R6. 9. 19 ～ 9. 20	福祉人材センター全国連絡会議	・行政説明「福祉人材確保対策の動向について」 ・行政説明「保育人材確保対策の動向について」 ・基調説明「福祉人材センター事業の現状と今後の取り組みについて」 ・福利厚生センター説明 ・グループディスカッションⅠ ～センター機能の強みを探求する～ テーマ「各福祉人材センターの取り組み重点とトレンドな事業を共有する～センターが持つ機能の強みに着目して～」 ・実践発表 ①福祉人材センターとその事業や機能の広報の取り組みについて ②福祉人材センターが行う、福祉施設・事業所のための定着支援の取り組みについて ・グループディスカッションⅡ ～活動指針の一層の具体化のために～ テーマⅠ「福祉人材センターとその事業や機能の『広報』をどう拡充するか」 テーマⅡ「法人や事業者との連携・支援により、働きやすい福祉の職場環境づくりをどうすすめるか」	全社協	1 人
R6. 9. 20	令和 6 年度関東ブロック保育事業連絡協議会	・全体会 ・職種別会議	水戸京成ホテル	2 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 9. 20	関東ブロック都県・指定都市社会福祉協議会生活福祉資金担当職員研究協議会	・基調説明 ・全体会Ⅰ、Ⅱ 「コロナ特例貸付について」 「本則の貸付について」	ライトキューブ宇都宮 (栃木県宇都宮市)	4人
R6. 9. 27	第1回指定公共機関の国民保護担当者研修会	1. 開会挨拶 2. 説明「国民保護制度・避難行動・避難施設について」 3. 説明「指定公共機関の役割・現状 国民保護共同訓練について」 4. 説明「沖縄県の離島からの住民避難の取組」 5. 説明「消防庁における国民保護共同訓練について」 6. 説明「我が国周辺の安全保障環境及び防衛省・自衛隊の国民保護措置」 7. 説明「国土交通分野における指定公共機関の役割について（国民保護の視点から）」 8. 講演「武力攻撃事態等における国民保護措置の考え方と指定公共機関に対する期待」 9. 事務連絡	(オンライン)	2人
R6. 10. 24	関東ブロックマッチング機能強化研修	・求職者との関わり方について ・外国人介護職員を雇用できる制度の概要について ・参加者による意見交換・まとめ	(オンライン)	1人
R6. 10. 24	会計検査院の意見表示に関する常務理事・事務局長会議(10月臨時)	・説明 「コロナ特例貸付にかかる会計検査院による意見表示について」	(オンライン)	4人
R6. 10. 24 ~10. 25	全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会	・行政説明 「生活福祉資金をめぐる状況について」 ・基調講義 「特例貸付の借受人を含む生活困窮者支援」 ・実践報告 「未応答者等へのフォローアップ支援」 ・分散会	全社協	1人
R6. 10. 28	関東甲信越静岡ブロック都県社会福祉協議会成年後見担当職員連絡会議	・協議・意見交換 ①各都県の取組状況の報告 ②地域連携ネットワークづくりについて ・発表	(オンライン)	1人
R6. 11. 12	災害福祉支援センター情報共有会議	・「災害福祉支援センター設置に向けた取組」 ・「災害支援業務をどうマネジメントするか」	全社協	3人
R6. 11. 22	明るい長寿社会づくり推進機構「eスポーツに関する情報交換・意見交換のための会議」	・報告「ねりんピック鳥取大会 e スポーツ交流大会の開催概要について」 ・説明「SUNSHINE e スポーツフェスタ in kanagawa の開催概要について」 ・報告「菊名寿楽荘における取り組み」等	(オンライン)	2人
R6. 12. 2	基本要項オンラインフォーラム	・社会福祉協議会基本要項 2025 第二次案について ・グループワーク	(オンライン)	4人
R6. 12. 5	関東ブロック民間社会福祉従事者共済制度情報連絡会	・事前提出議題に基づく協議	(オンライン)	4人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 12. 5 ～12. 6	秋季関ブロ都県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当者研究協議会	・分科会 ・横浜市社協が取り組む包括支援体制整備の構築に向けた「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業」について ・グループワーク	横浜市社協他	2人
R6. 12. 10 ～12. 11	マッチング機能強化研修	・特別講義 「社会福祉法人八寿会の法人紹介と人材確保の現状について」 ・実践報告 ①島根県における事業所訪問の取り組みについて～求人事業所訪問と情報入力フォームの活用～ ②福祉の裾野を広げる体験事業と定着支援について～求職者や現場職員に寄り添った支援に向けて～ ・グループディスカッション 求職者支援について（就職フェア・相談会等） ・講義・演習 「次世代を担う若手人材へのアプローチ」 ・グループディスカッション 子育て世代	全社協	1人
R6. 12. 20	第2回オンラインサロン	災害時における福祉人材センター・バンクの取り組みを知り、課題と対応について考えよう	(オンライン)	2人
R6. 12. 26	福島県・栃木県・茨城県の3県社協災害支援に関する情報共有会議（第1回）	・3県社協の災害支援に関する事業について ・県境地域で災害が発生した場合の課題について ・3県で協力し合える事故王の検討について ・今後の進め方について	大子町文化福祉会館	4人
R7. 1. 21	第33回関東ブロック福祉人材センター・バンク連絡協議会	・情勢説明 ・共通協議議題協議 ・ブロック協議 情報交換	千葉県社会福祉センター	2人
R7. 1. 31	令和6年度全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会関東甲信越ブロック会議	・協議1 各推進機構から提案事項の協議 ・協議2 関東甲信越ブロック新幹事の選出について ・協議3 次年度実務担当者会議委員の選出について	(オンライン)	1人
R7. 2. 1	地域福祉フォーラム	・基調講演「ふくしとDX導入の背景・効果と課題」 ・シンポジウム	(オンライン)	2人
R7. 2. 4 ～2. 5	「災害VCマネジメント研修」モデル研修	講義Ⅰ「災害ボランティアセンターのあり方」 講義Ⅱ「運営マネジメント（1）」 演習①「災害ボランティアセンター設置判断」 講義Ⅲ「運営マネジメント（2）」 講義Ⅳ「行政との連携」 講義Ⅴ「NPO等との連携」 事例紹介 演習②「災害ボランティアセンターの機能拡充」	鳥取県社協	1人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R7. 2. 14	都道府県・指定都市 社協 災害ボラン ティアセンター担当者 連絡会議	・基調報告「災害VCの運営に関する全社協の取り組み」 ・報告「広域化・激甚化・頻発化する災害対応のための社協の応援派遣検討会の検討状況について」 ・報告「企業・団体による災害VC支援について」 ・グループ討議「令和6年度能登半島地震におけるブロック会議について」	全社協	2人
R7. 2. 14	「全国若者自立支援 プロジェクト」関東 ブロック会議	・自立を支えるネットワーク作りを考える ・フェアスタートの実践ー働く準備と働き続けるための支援ー ・自立を支えるためのつながりづくり ・子どもの自立のためにつながろう	飯田橋レイ ン ボービル（東 京都）	1人
R7. 2. 17	第3回オンラインサ ロン	福祉人材センター・バンクにとって効果的な広 報活動について考えよう	(オンライン)	2人
R7. 2. 19	第2回生活福祉資金 貸付事業オンライン 情報交換会	・コロナ特例貸付における最終償還期限後の対 応について ・フォローアップ支援に関する事務連絡におけ る委託契約書等の対応について ・民生委員に関する制度改正への対応について	(オンライン)	3人
R7. 2. 27	全国明るい長寿社会 づくり推進機構連絡 協議会第2回総会	・令和7年度事業計画(案)について ・令和7年度収支決算(案)について ・ねんりんピックぎふ大会事業説明	(オンライン)	1人
R7. 3. 4	市区町村社協ボラン ティア・市民活動セ ンターの機能強化に 係るオンラインサロ ン	・ボランティアセンターの未来を語る ・情報交換会	(オンライン)	1人
R7. 3. 12	生活福祉資金業務シ ステム運営委員会	・業務システム運営委員会について ・令和6年度事業報告および令和7年度回収予 定 ・基盤更新の進捗状況と今後の予定について ・生活福祉資金のオンライン化にかかる検討状 況について ・Clovernet 価格改定およびルータ更新対応に ついて	(オンライン)	1人
R7. 3. 17	福島県・栃木県・茨 城県の3県社協災害 支援に関する情報共 有会議（第2回）	・3県社協の災害支援に関する事業について ・県境地域で災害が発生した場合の課題につい て ・3県で協力し合える事故王の検討について ・今後の進め方について	那須塩原市健 康長寿センタ ー	2人

2 2 茨城県災害福祉支援ネットワーク事業

(1) 茨城県災害派遣福祉チーム員の募集及び研修等

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 6. 9	茨城県・常総市 避難力強化訓練	・住民避難訓練・防災講習会 ・避難行動要支援者への避難支援訓練 ・情報伝達訓練 ・避難所開設・運営訓練	水海道第一高等学校／水海道第二高等学校	6 人
R6. 6. 23	茨城県・かすみがうら市避難力強化訓練	・住民避難訓練・防災講習会 ・避難行動要支援者への避難支援訓練 ・情報伝達訓練 ・避難所開設・運営訓練	旧新治小学校／霞ヶ浦コミュニティセンター	7 人
R6. 6. 23	茨城県・五霞町 避難力強化訓練	・住民避難訓練・防災講習会 ・避難行動要支援者への避難支援訓練 ・情報伝達訓練 ・避難所開設・運営訓練	中央公民館	2 人
R6. 7. 13	茨城県・八千代市避難力強化訓練	・住民避難訓練・防災講習会 ・避難行動要支援者への避難支援訓練 ・情報伝達訓練 ・避難所開設・運営訓練	八千代町中央公民館	3 人
R6. 12. 2	茨城県災害派遣福祉チーム員登録研修	【1 日目】 ・研修Ⅰ「災害派遣福祉チームについての基本的事項」 ・研修Ⅱ「避難所における公衆衛生について」 ・研修Ⅲ「避難所における福祉ニーズを考える」 ・研修Ⅳ「災害派遣福祉チーム(DWAT)の活動」	水戸市民会館	12 人
R6. 12. 6		【2 日目】 ・研修Ⅴ「災害時の福祉支援活動について」 ・研修Ⅵ「災害時の要配慮者について」 ・研修Ⅶ「運営支援者に求められるもの」		15 人
R7. 2. 25	茨城県災害派遣福祉チームスキルアップ研修	・研修Ⅰ「茨城県 DWAT の活動時のフロー」 ・研修Ⅱ「災害時の保健医療福祉活動にかかる情報共有ツールについて」 ・研修Ⅲ「DWAT 活動の見立てと避難所アセスメントについて」	茨城県トラック協会	6 人
R7. 2. 28	茨城県災害派遣福祉チームチームリーダー養成研修	・研修Ⅰ「DWAT のリーダー・サブリーダーの役割について」 ・研修Ⅱ「避難所派遣シミュレーション」 ・研修Ⅲ「ぐんま DWAT の活動事例及びチーム活動の進め方について」 ・研修Ⅳ「リーダー・サブリーダーに求められるもの」	茨城県トラック協会	7 人

(2) 茨城県災害派遣福祉チーム員の登録

チーム員登録者数：144 人(令和 2 年度～令和 6 年度)

2 3 令和 6 年能登半島地震及び奥能登豪雨の被災地支援にかかる関東甲信越静岡ブロック都県市指定都市社会福祉協議会災害時相互支援協定による職員派遣

派遣期間	派遣先社協	本会からの派遣者数	市町村社協からの派遣者数	派遣者数計
R6. 4. 4 ~ R6. 4. 10	穴水町	1 人	2 人	6 人
	志賀町	—	3 人	
R6. 4. 24 ~ R6. 4. 30	穴水町	1 人	3 人	4 人
R6. 5. 6 ~ R6. 5. 12	輪島市	1 人	7 人	8 人
R6. 5. 18 ~ R6. 5. 24	輪島市	1 人	3 人	4 人
R6. 5. 30 ~ R6. 6. 5	輪島市	1 人	3 人	4 人
R6. 6. 11 ~ R6. 6. 17	輪島市	1 人	3 人	4 人
R6. 6. 23 ~ R6. 6. 29	輪島市	1 人	3 人	4 人
R6. 7. 5 ~ R6. 7. 11	輪島市	1 人	3 人	4 人
R6. 7. 17 ~ R6. 7. 23	輪島市	2 人	3 人	5 人
R6. 7. 29 ~ R6. 8. 4	輪島市	1 人	3 人	4 人
R6. 8. 22 ~ R6. 8. 26	輪島市	1 人	3 人	4 人
R6. 10. 10 ~ R6. 10. 16	輪島市	1 人	3 人	4 人

